

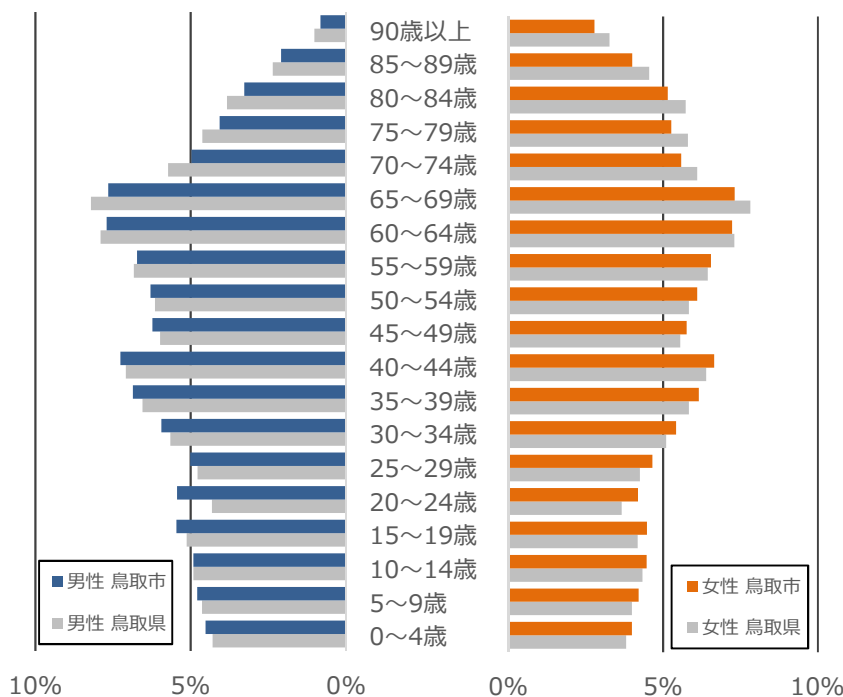
Ⅶ 各市町村の状況 – 鳥取市

1. 概要

人口総数	高齢化率	国保被保険者数	国保加入率	国保被保険者の平均年齢
191,807人	26.6%	36,584人	19.1%	56.1歳

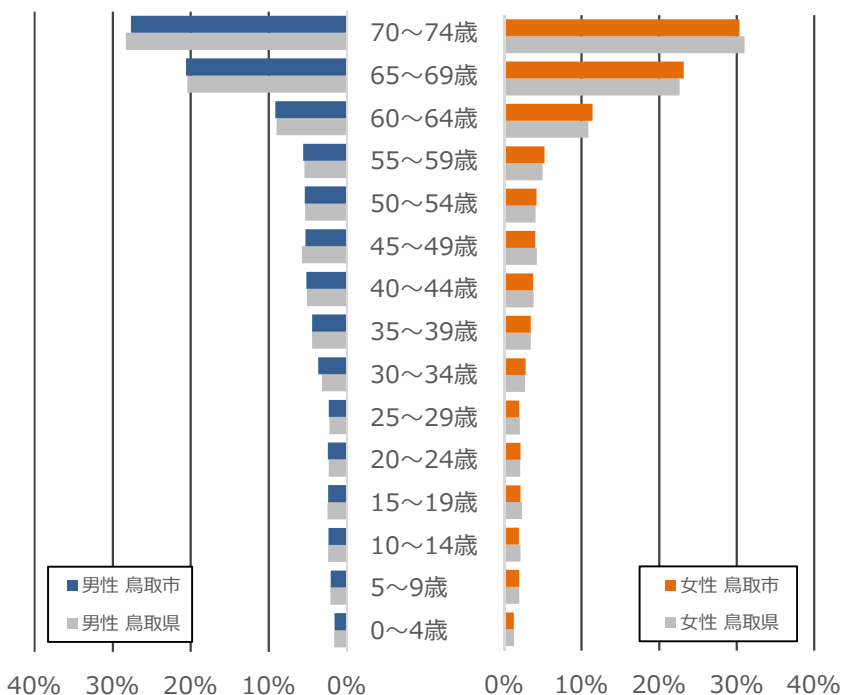
出典:KDB帳票No.3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題(令和2年度)

■ 人口ピラミッド (平成27年度)



年齢階層	人口	
	男性	女性
0～4歳	4,202人	3,949人
5～9歳	4,444人	4,161人
10～14歳	4,560人	4,426人
15～19歳	5,067人	4,432人
20～24歳	5,051人	4,143人
25～29歳	4,660人	4,603人
30～34歳	5,516人	5,361人
35～39歳	6,375人	6,092人
40～44歳	6,747人	6,580人
45～49歳	5,792人	5,697人
50～54歳	5,848人	6,043人
55～59歳	6,248人	6,476人
60～64歳	7,157人	7,150人
65～69歳	7,106人	7,235人
70～74歳	4,618人	5,527人
75～79歳	3,774人	5,205人
80～84歳	3,040人	5,098人
85～89歳	1,941人	3,963人
90歳以上	765人	2,755人
合計	92,911人	98,896人

■ 国保被保険者数ピラミッド (令和2年度)

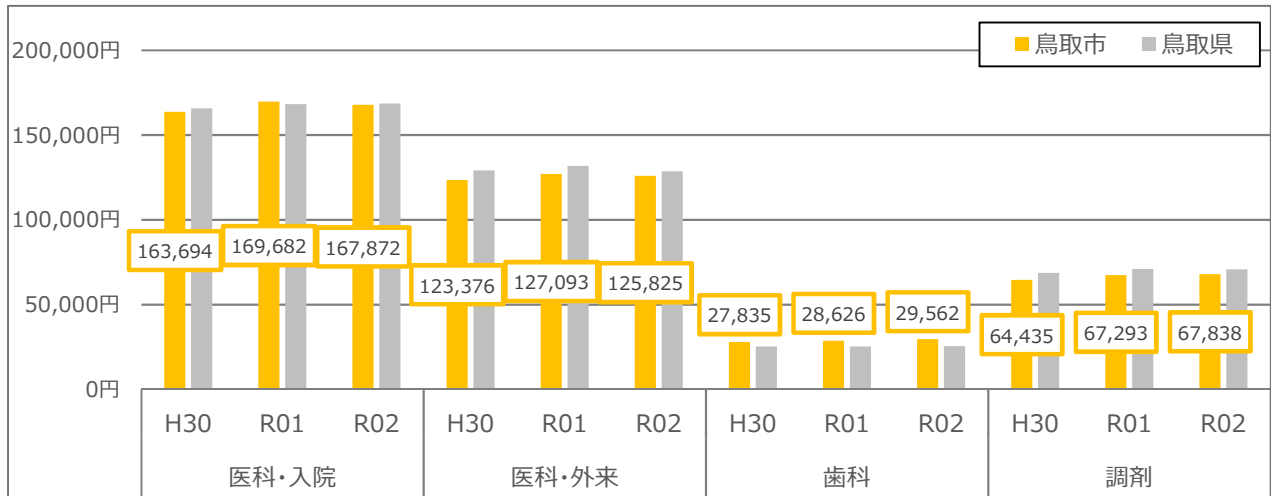


年齢階層	国保被保険者数	
	男性	女性
0～4歳	281人	233人
5～9歳	369人	366人
10～14歳	422人	358人
15～19歳	429人	398人
20～24歳	438人	394人
25～29歳	420人	368人
30～34歳	664人	521人
35～39歳	805人	644人
40～44歳	935人	697人
45～49歳	960人	746人
50～54歳	970人	781人
55～59歳	1,008人	969人
60～64歳	1,655人	2,119人
65～69歳	3,727人	4,290人
70～74歳	4,999人	5,618人
合計	18,082人	18,502人

出典:KDB帳票No.5 人口及び被保険者の状況(令和2年度)

2. 医療費の状況

■ 1人当たり医療費（年次推移）



出典:国保総合システム(平成30年度～令和2年度)

■ 疾病大分類別1人当たり年間医療費（3年平均）

(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来 + 調剤			
		男性		女性		男性		女性	
		医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位
1	感染症及び寄生虫症	2,040	14	1,160	14	5,747	11	4,553	11
2	新生物<腫瘍>	43,580	1	25,206	1	36,350	1	25,662	2
3	血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害	1,935	15	1,139	15	1,326	15	1,434	16
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	3,086	11	1,767	12	28,729	3	25,747	1
5	精神及び行動の障害	22,122	4	20,253	2	10,798	7	9,576	8
6	神経系の疾患	22,140	3	14,545	4	10,229	8	8,456	9
7	眼及び付属器の疾患	3,240	10	3,222	10	6,656	10	8,235	10
8	耳及び乳様突起の疾患	248	17	528	17	1,236	16	1,974	15
9	循環器系の疾患	33,830	2	16,312	3	29,088	2	22,215	3
10	呼吸器系の疾患	14,769	5	6,873	7	12,985	5	10,680	7
11	消化器系の疾患	11,545	6	6,399	8	12,128	6	10,840	6
12	皮膚及び皮下組織の疾患	3,046	12	1,249	13	4,183	12	4,380	12
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	10,784	7	12,962	5	9,543	9	20,839	4
14	尿路性器系の疾患	9,036	8	4,886	9	24,460	4	15,614	5
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	19	966	16	0	19	109	18
16	周産期に発生した病態	479	16	395	19	11	18	3	19
17	先天奇形、変形及び染色体異常	209	18	467	18	180	17	205	17
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	2,843	13	2,380	11	1,468	14	2,007	14
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	8,279	9	8,258	6	2,292	13	2,103	13
合計		193,211	-	128,970	-	197,409	-	174,634	-

※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析(大分類)(平成30年度～令和2年度)

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	16,959
2	その他の心疾患	11,340
3	その他の呼吸器系の疾患	9,979
4	その他の神経系の疾患	9,892
5	統合失調症、統合失調症型障害 及び妄想性障害	8,761
6	脳梗塞	7,355
7	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	6,998
8	その他の消化器系の疾患	6,633
9	腎不全	6,097
10	虚血性心疾患	5,844

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	統合失調症、統合失調症型障害 及び妄想性障害	10,860
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	7,849
3	その他の心疾患	7,187
4	その他の神経系の疾患	6,556
5	骨折	6,239
6	関節症	5,020
7	その他の呼吸器系の疾患	4,713
8	気分(感情)障害(躁うつ病を含む)	4,359
9	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	4,064
10	その他の消化器系の疾患	3,559

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	21,663
2	腎不全	19,955
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	14,127
4	高血圧性疾患	12,188
5	その他の心疾患	12,089
6	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	8,934
7	その他の消化器系の疾患	7,458
8	脂質異常症	5,482
9	その他の神経系の疾患	5,480
10	統合失調症、統合失調症型障害 及び妄想性障害	5,309

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	14,874
2	腎不全	11,812
3	高血圧性疾患	11,368
4	脂質異常症	8,549
5	その他の心疾患	8,195
6	乳房の悪性新生物<腫瘍>	8,158
7	炎症性多発性関節障害	6,091
8	その他の消化器系の疾患	5,880
9	その他の悪性新生物<腫瘍>	5,545
10	その他の眼及び付属器の疾患	5,521

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析(中分類)(平成30年度~令和2年度)

■【男性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・入院）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	16,232
2	その他の心疾患	10,699
3	その他の呼吸器系の疾患	9,560
4	その他の神経系の疾患	9,515
5	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	8,397
6	脳梗塞	7,011
7	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	6,685
8	腎不全	5,872
9	その他の消化器系の疾患	5,586
10	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	5,519

■【女性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・入院）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	10,473
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	7,435
3	その他の心疾患	6,850
4	その他の神経系の疾患	6,299
5	骨折	5,791
6	関節症	4,916
7	その他の呼吸器系の疾患	4,462
8	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	4,006
9	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	3,986
10	結腸の悪性新生物<腫瘍>	2,980

■【男性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・外来+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	18,434
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	8,945
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	7,600
4	胃の悪性新生物<腫瘍>	2,807
5	その他の心疾患	2,603
6	その他の呼吸器系の疾患	1,845
7	白血病	1,453
8	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	1,330
9	結腸の悪性新生物<腫瘍>	1,262
10	その他の消化器系の疾患	1,051

■【女性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・外来+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	11,126
2	乳房の悪性新生物<腫瘍>	4,727
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	4,244
4	その他の心疾患	3,659
5	その他の悪性新生物<腫瘍>	3,403
6	白血病	1,193
7	炎症性多発性関節障害	1,093
8	結腸の悪性新生物<腫瘍>	764
9	ウイルス性肝炎	629
10	その他の呼吸器系の疾患	609

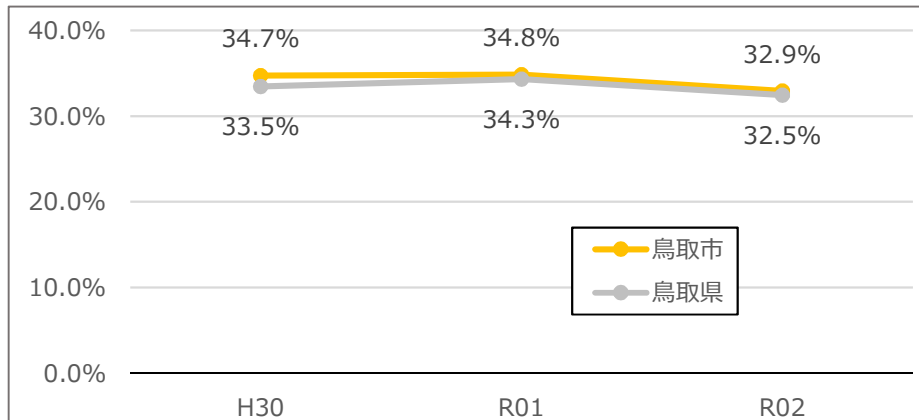
※1件あたり300,000円以上のレセプトを対象としている。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧(平成30年度~令和2年度)

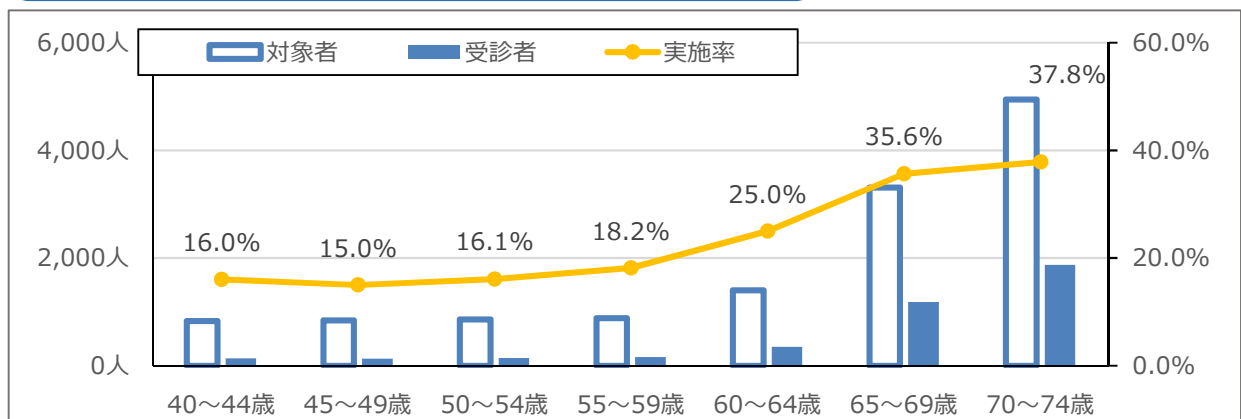
3. 特定健康診査・特定保健指導の状況

■ 特定健康診査実施率（年次推移）

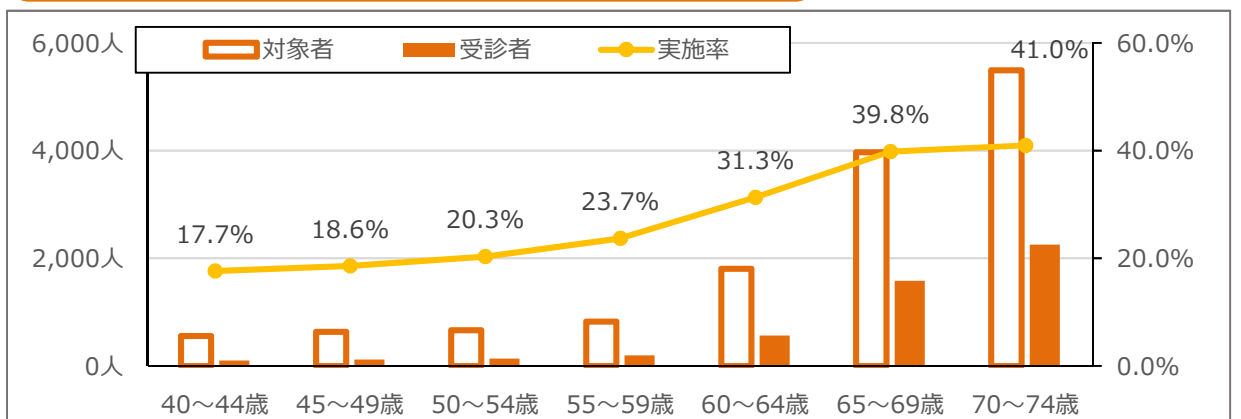
年度	対象者数	受診者数		実施率	(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率			
H30	27,531人	9,561人	34.7%	33.5%	37.9%	
R01	27,124人	9,449人	34.8%	34.3%	38.0%	
R02	27,005人	8,896人	32.9%	32.5%	-	



【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和2年度）



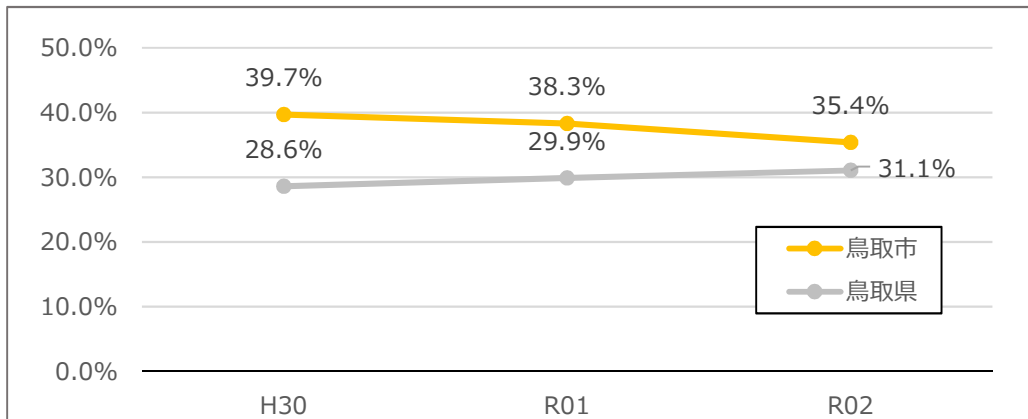
【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和2年度）



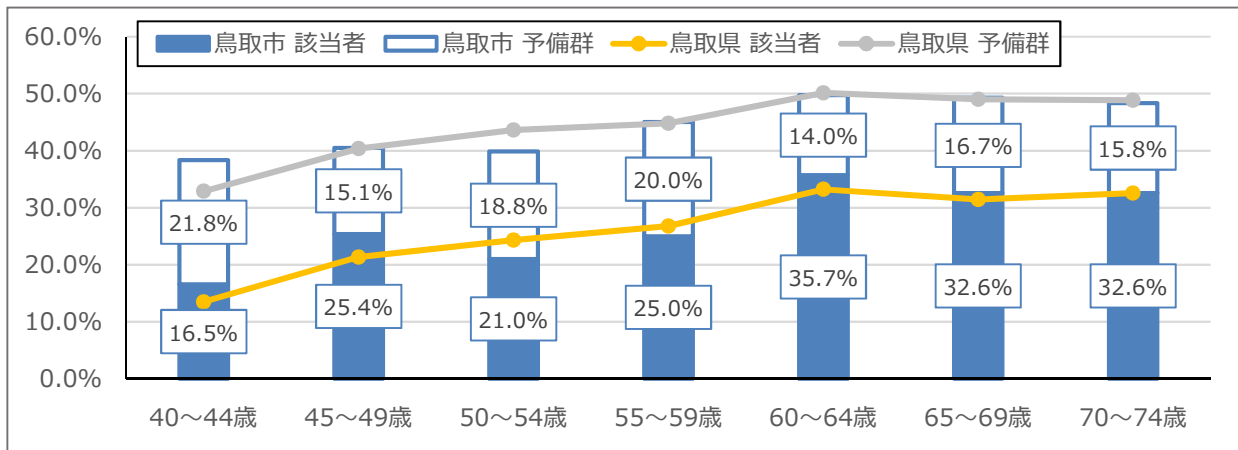
出典: 特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

■ 特定保健指導実施率（年次推移）

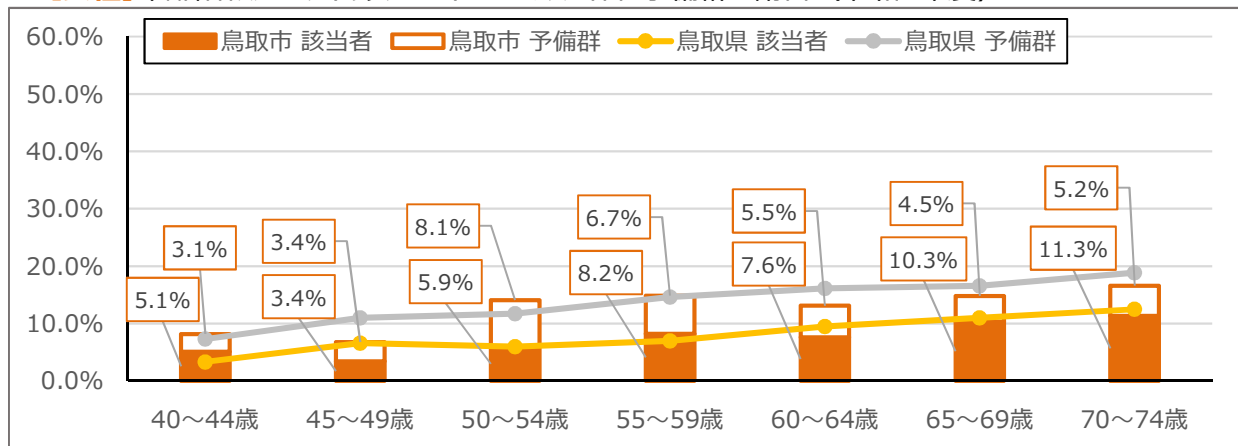
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
H30	973人	386人	39.7%	28.6%	28.8%
R01	932人	357人	38.3%	29.9%	29.3%
R02	933人	330人	35.4%	31.1%	-



■ 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和2年度）

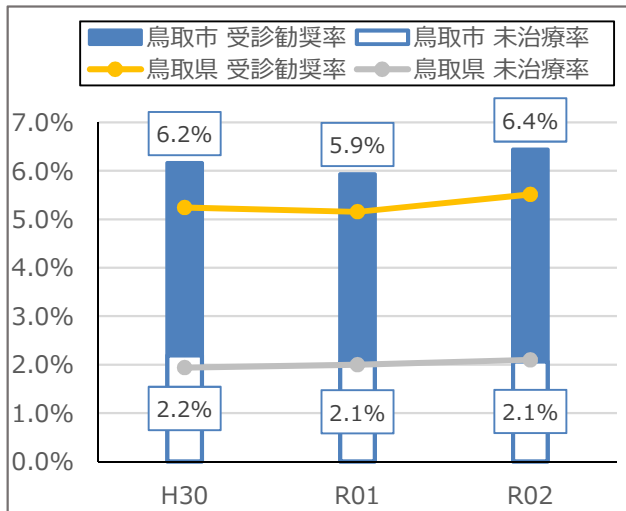


■ 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和2年度）

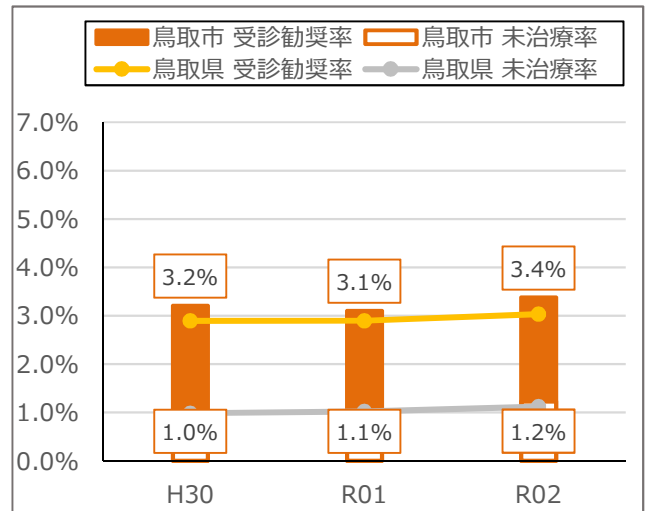


出典：特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

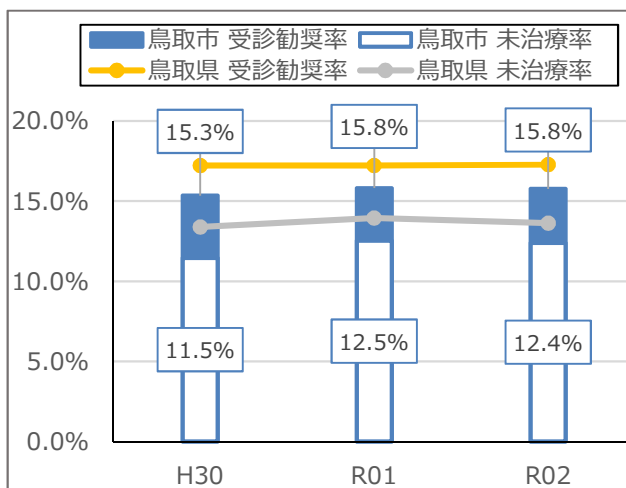
■【男性】（血糖）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



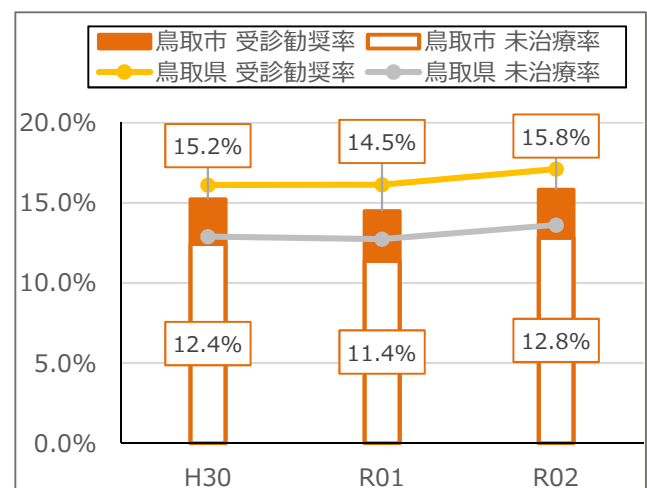
■【女性】（血糖）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



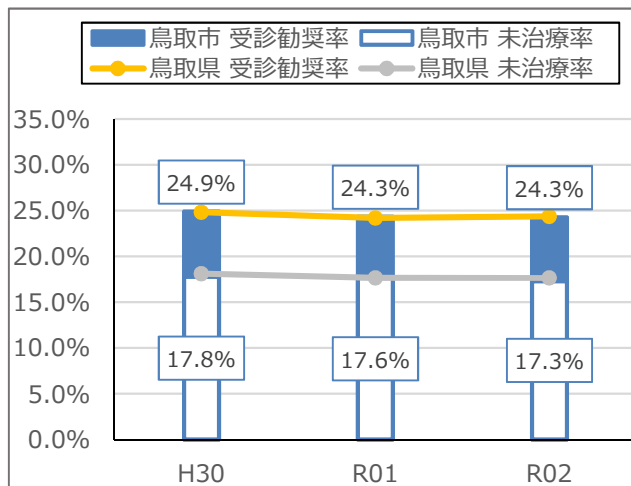
■【男性】（血圧）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



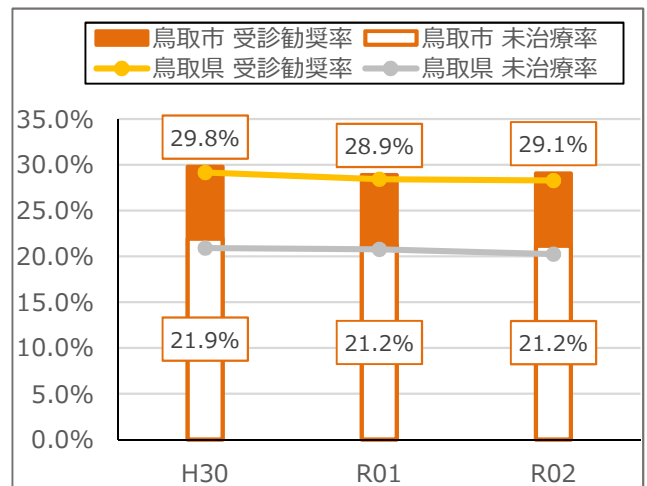
■【女性】（血圧）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



■【男性】（脂質）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



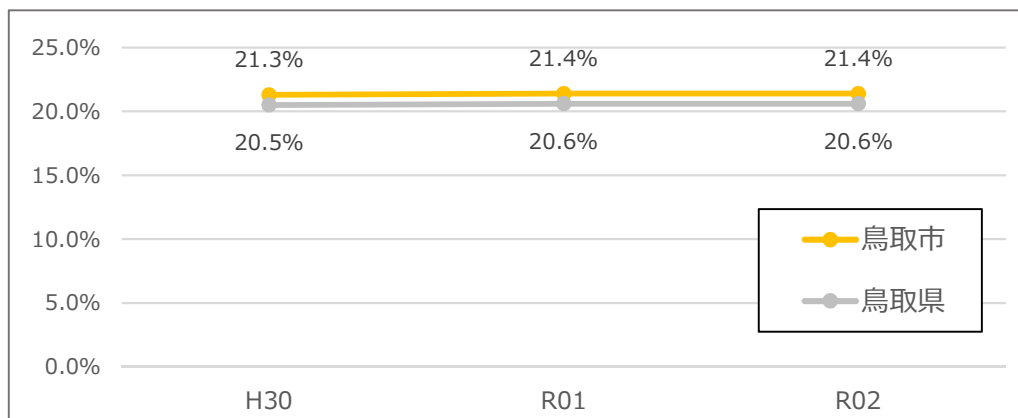
■【女性】（脂質）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



※受診勧奨率：特定健診の結果、医療受診が必要となった者の割合
 出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（平成30年度～令和2年度）

4. 介護の状況

■ 要介護認定率（年次推移）



■ 要介護度別1件当たりの介護給付費 （令和2年度）

（単位:円）

要介護度別	鳥取市	鳥取県
要支援1	9,613	10,178
要支援2	13,129	14,136
要介護1	46,838	48,280
要介護2	52,507	57,060
要介護3	85,529	91,754
要介護4	125,713	129,106
要介護5	146,984	147,766

■ 要介護・要支援認定者の疾病別有病状況 （令和2年度）

疾病名	鳥取市		鳥取県 有病率
	有病率	順位	
糖尿病	25.7%	6	23.7%
高血圧	51.3%	3	52.3%
脂質異常症	30.4%	5	31.6%
心臓病	61.1%	1	62.1%
脳血管疾患	25.4%	7	27.4%
悪性新生物	10.9%	8	10.9%
筋・骨格	52.4%	2	53.6%
精神	39.8%	4	41.0%

出典：KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(累計)

5. まとめ

医療費の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・新生物の入院医療費が男女とも県平均より低く、内分泌の外来医療費は男女ともに県平均より低い。 ・男性の腎不全の外来医療費が県平均より低い。 ・歯科の受診率が県内で最も高く、医療費も県内2番目に高い。(P.18)
特定健康診査・ 特定保健指導の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・特定健診および特定保健指導の実施率は県平均よりも高く、男女ともに年齢が上がるにつれ健診実施率も高くなっている。 ・未治療者の割合は、血圧は男女で大きな差はないが、血糖では女性より男性、脂質では男性より女性の方が割合が高い。 ・男女ともに空腹時血糖が県平均より高い。(P.37-38)
介護の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・要介護認定率は、過去3年間ともに県平均より高い。 ・要介護度別1件当たりの介護給付費は、全ての介護度で県平均より低い。
健康スコアリングから 見える課題、助言等	<ul style="list-style-type: none"> ・適度な飲酒習慣の人は多いが、肝機能リスクが高いため、基本的な生活習慣の見直しが必要であると考えます。また、良好な睡眠の人が少ない。(P.55-56)

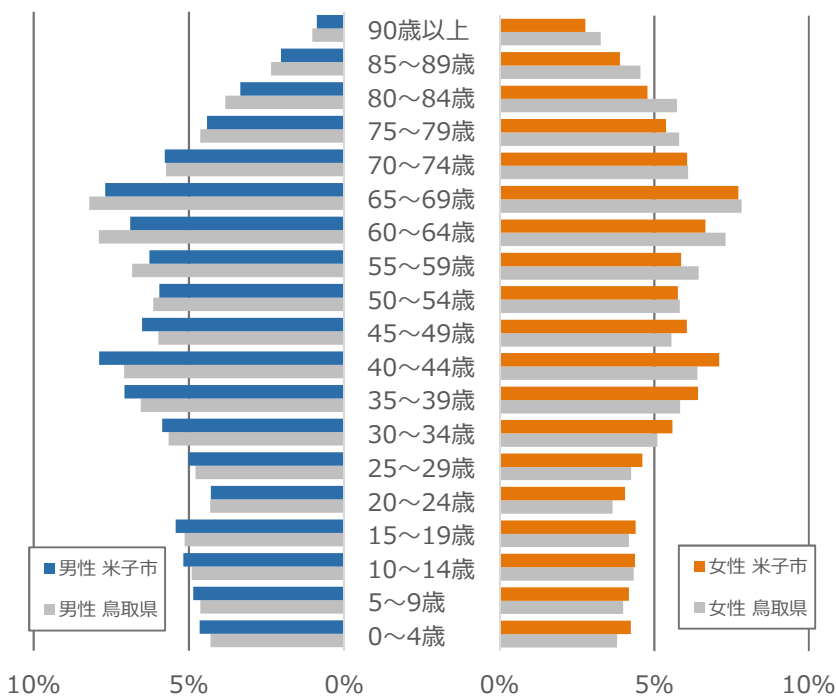
Ⅶ 各市町村の状況 – 米子市

1. 概要

人口総数	高齢化率	国保被保険者数	国保加入率	国保被保険者の平均年齢
147,205人	27.6%	27,800人	18.9%	54.8歳

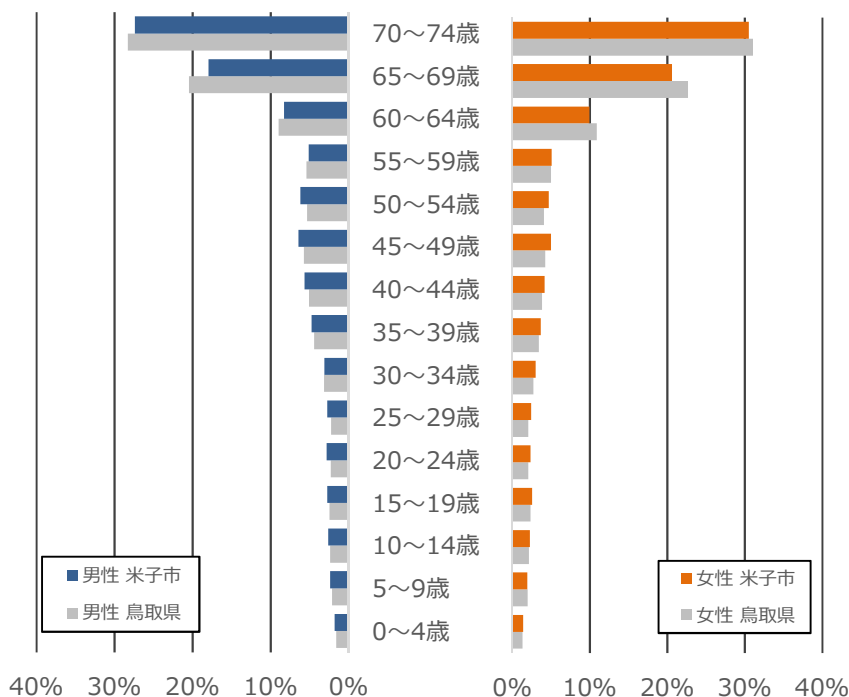
出典:KDB帳票No.3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題(令和2年度)

■ 人口ピラミッド (平成27年度)



年齢階層	人口	
	男性	女性
0~4歳	3,240人	3,294人
5~9歳	3,380人	3,249人
10~14歳	3,604人	3,396人
15~19歳	3,777人	3,417人
20~24歳	2,987人	3,153人
25~29歳	3,488人	3,588人
30~34歳	4,075人	4,342人
35~39歳	4,922人	4,986人
40~44歳	5,492人	5,516人
45~49歳	4,530人	4,705人
50~54歳	4,142人	4,474人
55~59歳	4,363人	4,554人
60~64歳	4,791人	5,171人
65~69歳	5,352人	5,993人
70~74歳	4,022人	4,711人
75~79歳	3,074人	4,180人
80~84歳	2,326人	3,712人
85~89歳	1,416人	3,020人
90歳以上	611人	2,152人
合計	69,592人	77,613人

■ 国保被保険者数ピラミッド (令和元年度)

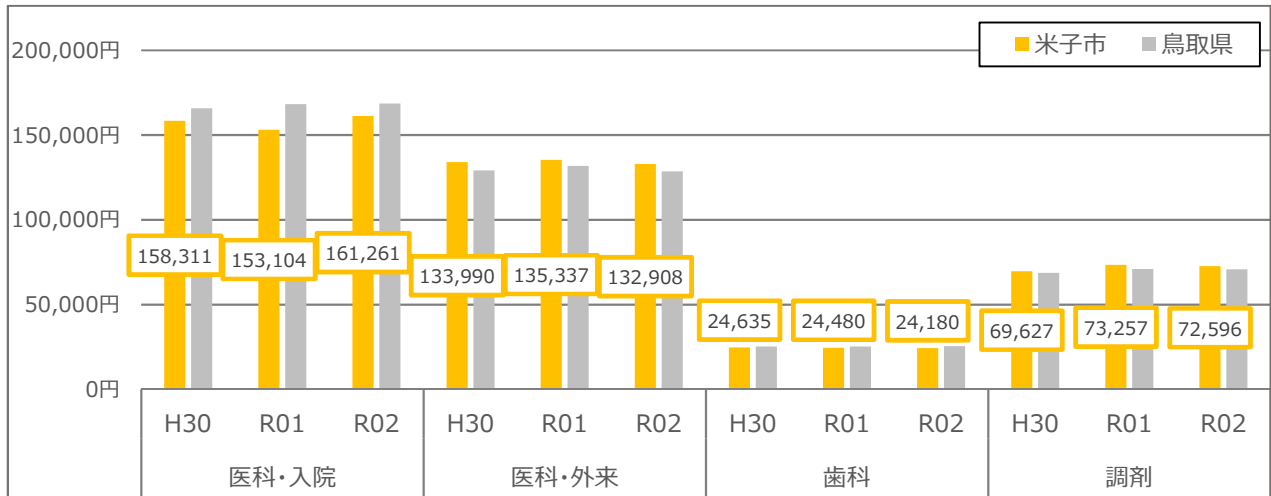


年齢階層	国保被保険者数	
	男性	女性
0~4歳	238人	207人
5~9歳	310人	287人
10~14歳	341人	339人
15~19歳	362人	379人
20~24歳	371人	350人
25~29歳	358人	360人
30~34歳	409人	448人
35~39歳	622人	545人
40~44歳	741人	618人
45~49歳	846人	738人
50~54歳	811人	697人
55~59歳	669人	747人
60~64歳	1,087人	1,462人
65~69歳	2,353人	3,031人
70~74歳	3,588人	4,486人
合計	13,106人	14,694人

出典:KDB帳票No.5 人口及び被保険者の状況(令和2年度)

2. 医療費の状況

■ 1人当たり医療費（年次推移）



出典:国保総合システム(平成30年度～令和2年度)

■ 疾病大分類別1人当たり年間医療費（3年平均）

(単位:円)

番号	疾病大分類	内科・入院				内科・外来+調剤			
		男性		女性		男性		女性	
		医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位
1	感染症及び寄生虫症	2,208	12	863	16	5,363	11	4,599	11
2	新生物<腫瘍>	43,750	1	27,202	1	33,756	1	33,215	1
3	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	1,730	15	1,696	11	945	15	1,109	15
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	3,016	10	1,474	12	30,792	2	27,894	2
5	精神及び行動の障害	21,114	3	17,632	3	15,692	5	16,371	5
6	神経系の疾患	16,851	4	14,022	4	11,995	7	11,864	7
7	眼及び付属器の疾患	2,050	13	2,171	10	9,013	10	10,587	10
8	耳及び乳様突起の疾患	291	18	304	18	943	16	1,055	16
9	循環器系の疾患	36,307	2	18,331	2	27,573	4	18,581	4
10	呼吸器系の疾患	13,737	5	5,010	8	11,970	8	11,583	8
11	消化器系の疾患	9,182	7	5,812	7	12,139	6	11,161	9
12	皮膚及び皮下組織の疾患	1,919	14	1,101	15	4,553	12	4,085	12
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	8,843	8	10,430	5	9,470	9	20,533	3
14	尿路性器系の疾患	6,670	9	4,165	9	27,835	3	13,394	6
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	19	1,219	13	1	19	190	18
16	周産期に発生した病態	725	17	302	19	22	18	14	19
17	先天奇形、変形及び染色体異常	994	16	432	17	496	17	589	17
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見で他に分類されないもの	2,278	11	1,144	14	1,744	14	2,214	14
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	9,605	6	7,993	6	2,341	13	2,327	13
合計		181,269	-	121,303	-	206,644	-	191,363	-

※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析(大分類)(平成30年度～令和2年度)

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	17,057
2	その他の心疾患	12,504
3	その他の呼吸器系の疾患	9,589
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	8,205
5	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	7,330
6	その他の神経系の疾患	7,192
7	脳梗塞	6,965
8	虚血性心疾患	6,562
9	その他の精神及び行動の障害	5,823
10	その他の消化器系の疾患	5,729

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	10,203
2	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	8,232
3	その他の神経系の疾患	6,548
4	骨折	6,221
5	関節症	4,864
6	その他の心疾患	4,674
7	気分(感情)障害(躁うつ病を含む)	4,191
8	脳梗塞	3,840
9	その他の消化器系の疾患	3,681
10	その他の呼吸器系の疾患	3,344

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	23,392
2	糖尿病	20,863
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	13,334
4	高血圧性疾患	12,499
5	その他の心疾患	9,938
6	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	9,594
7	その他の消化器系の疾患	7,304
8	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	7,128
9	その他の神経系の疾患	6,993
10	その他の眼及び付属器の疾患	6,755

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	12,227
2	高血圧性疾患	11,300
3	脂質異常症	10,959
4	その他の悪性新生物<腫瘍>	10,784
5	腎不全	9,791
6	乳房の悪性新生物<腫瘍>	8,676
7	その他の眼及び付属器の疾患	7,107
8	気分(感情)障害(躁うつ病を含む)	6,810
9	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	6,737
10	その他の神経系の疾患	6,427

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析(中分類)(平成29年度~令和元年度)

■【男性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・入院）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	16,177
2	その他の心疾患	11,918
3	その他の呼吸器系の疾患	9,244
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	7,817
5	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	6,979
6	その他の神経系の疾患	6,711
7	脳梗塞	6,678
8	虚血性心疾患	5,934
9	その他の精神及び行動の障害	5,704
10	てんかん	4,999

■【男性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・外来+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	21,774
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	8,115
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	7,758
4	その他の内分泌、栄養及び代謝障害	1,566
5	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	1,533
6	結腸の悪性新生物<腫瘍>	1,190
7	その他の眼及び付属器の疾患	1,111
8	胃の悪性新生物<腫瘍>	1,066
9	ウイルス性肝炎	892
10	悪性リンパ腫	714

■【女性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・入院）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	9,768
2	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	7,761
3	その他の神経系の疾患	6,226
4	骨折	5,811
5	関節症	4,726
6	その他の心疾患	4,518
7	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	3,954
8	脳梗塞	3,713
9	その他の呼吸器系の疾患	3,208
10	その他の消化器系の疾患	3,026

■【女性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・外来+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	8,913
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	8,608
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	5,474
4	乳房の悪性新生物<腫瘍>	3,911
5	その他の内分泌、栄養及び代謝障害	1,549
6	炎症性多発性関節障害	1,225
7	白血病	967
8	白内障	805
9	その他の神経系の疾患	771
10	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	746

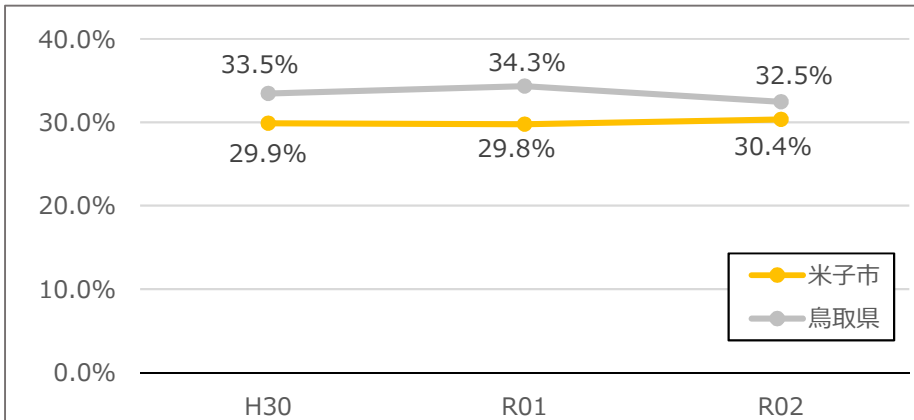
※1件あたり300,000円以上のレセプトを対象としている。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（平成30年度～令和2年度）

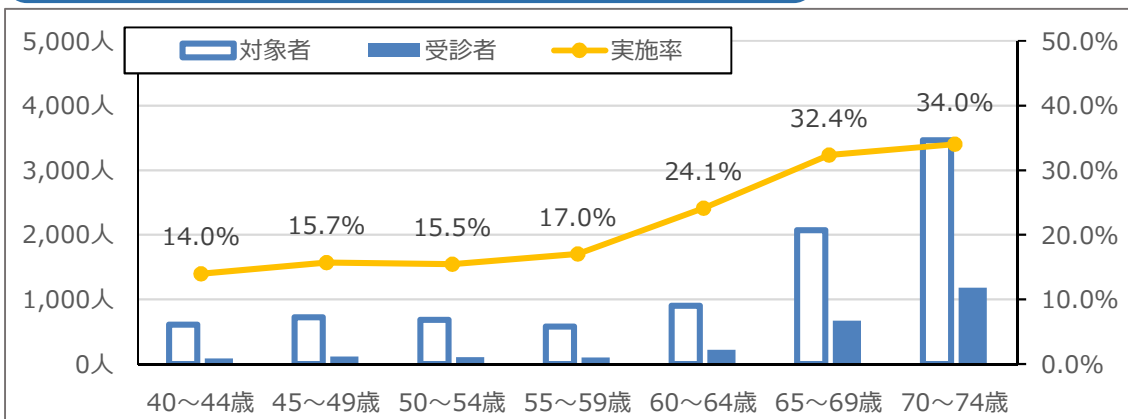
3. 特定健康診査・特定保健指導の状況

■ 特定健康診査実施率の年次推移（年次推移）

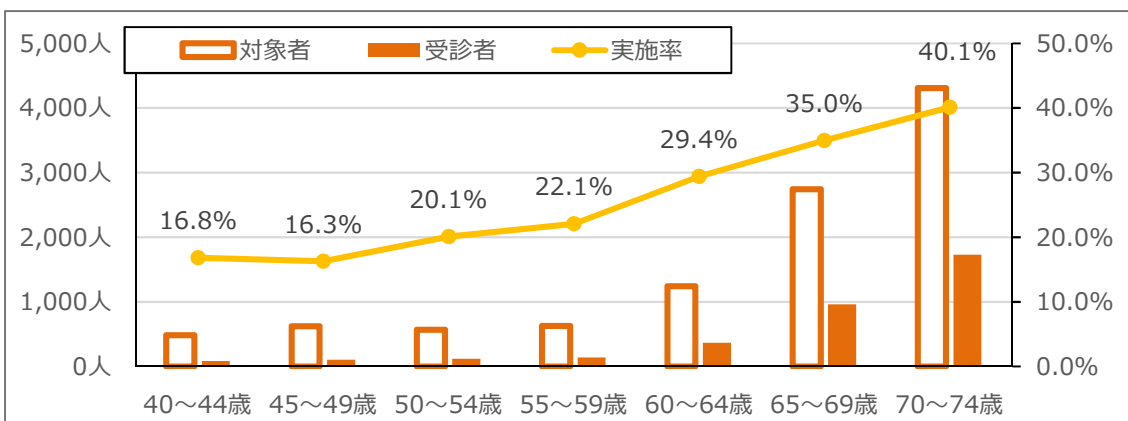
年度	対象者数	受診者数		実施率	(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率			
H30	21,308人	6,368人	29.9%	33.5%	37.9%	
R01	20,553人	6,118人	29.8%	34.3%	38.0%	
R02	19,623人	5,956人	30.4%	32.5%	-	



【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和2年度）



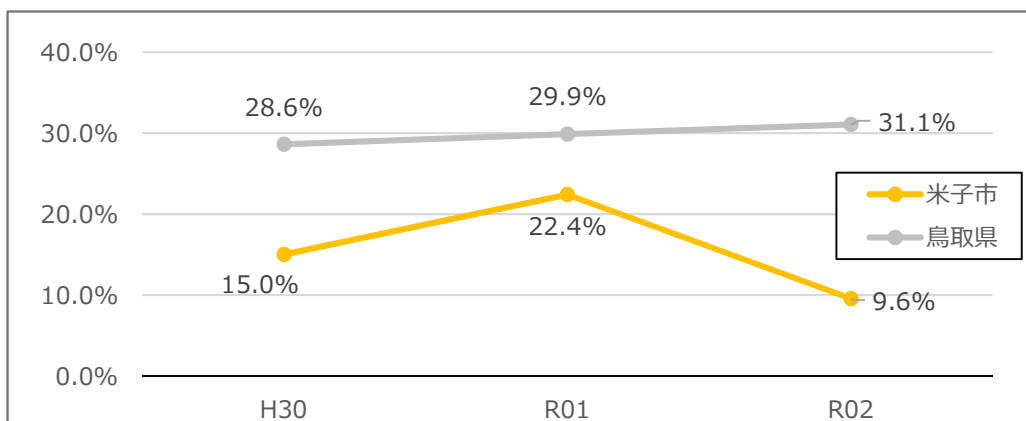
【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和2年度）



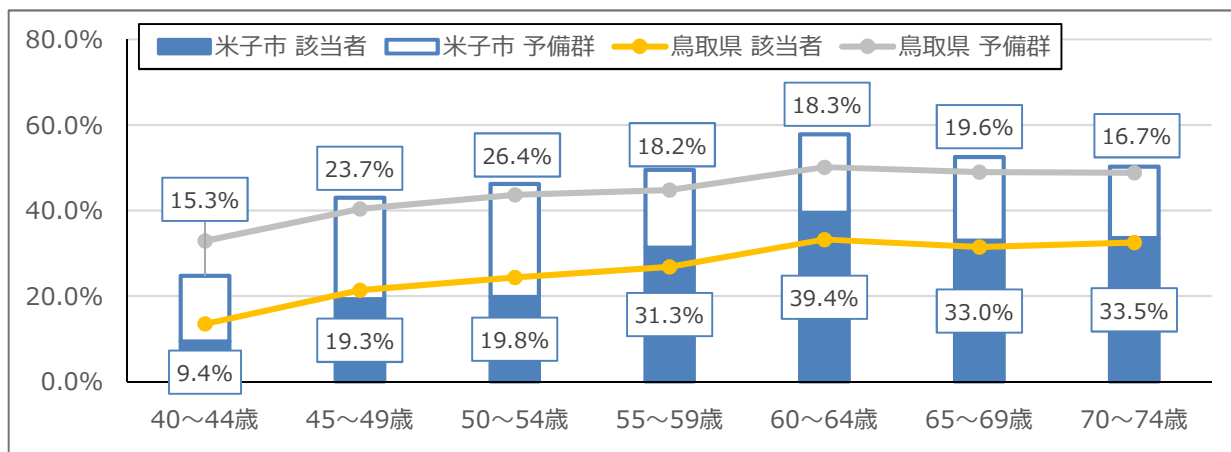
出典:特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

■ 特定保健指導実施率（年次推移）

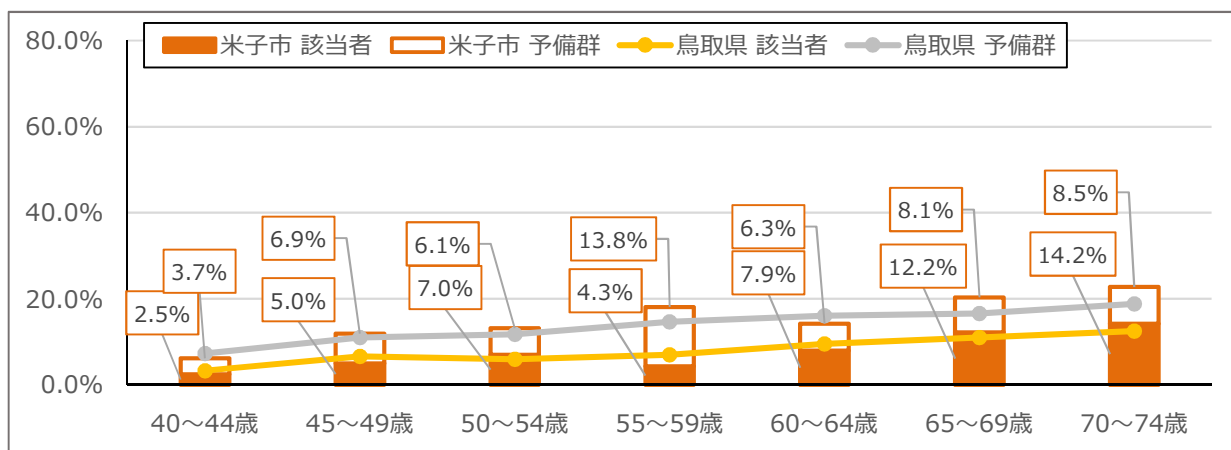
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
H30	660人	99人	15.0%	28.6%	28.8%
R01	638人	143人	22.4%	29.9%	29.3%
R02	628人	60人	9.6%	31.1%	-



■ 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和2年度）

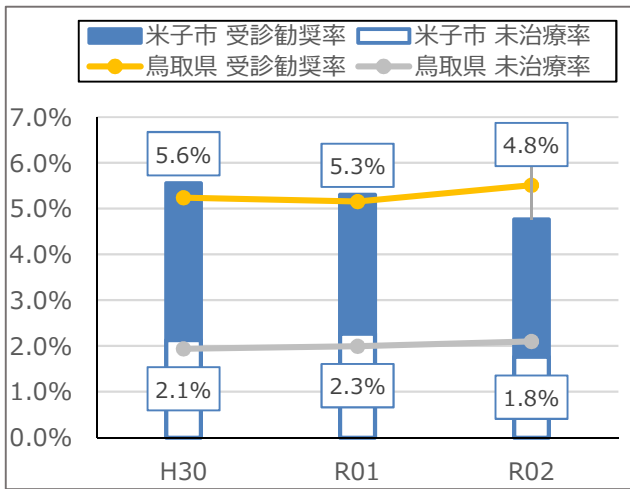


■ 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和2年度）

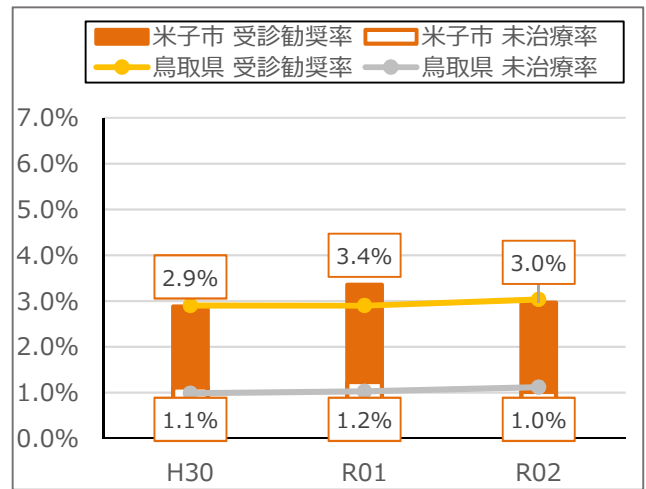


出典：特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

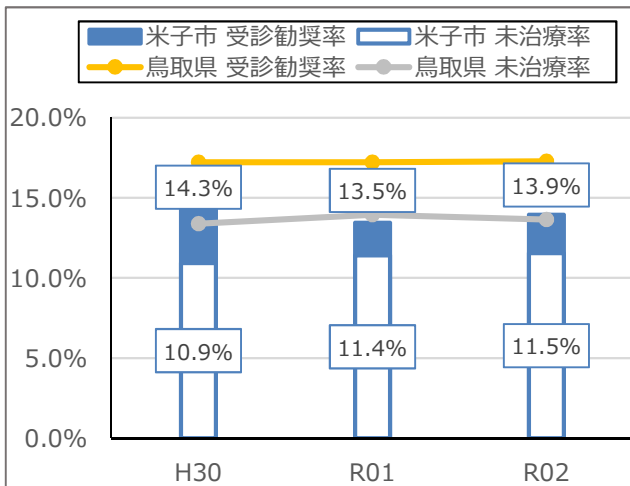
■【男性】（血糖）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



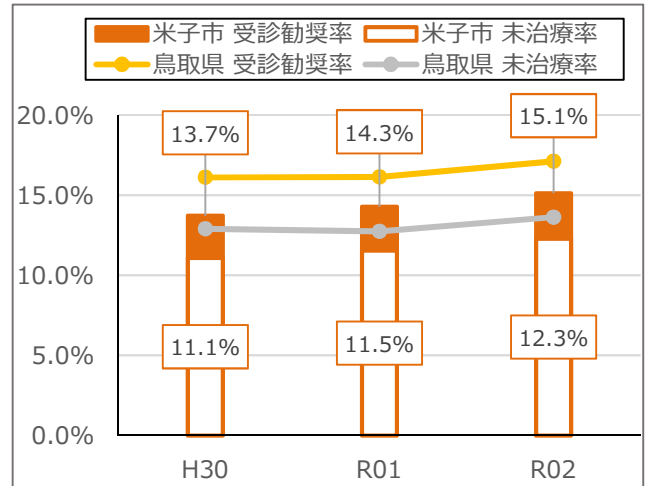
■【女性】（血糖）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



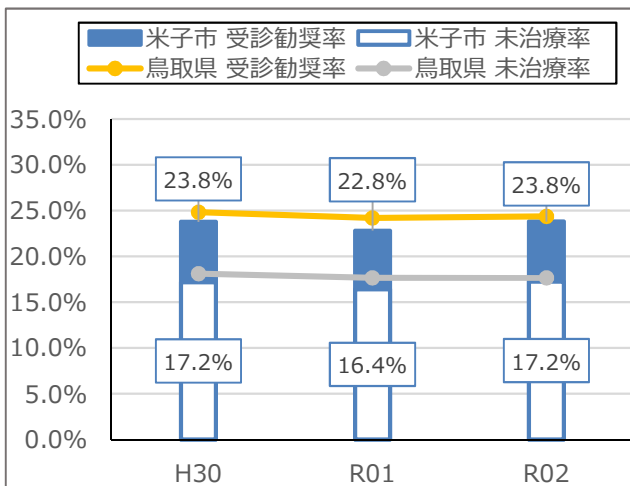
■【男性】（血圧）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



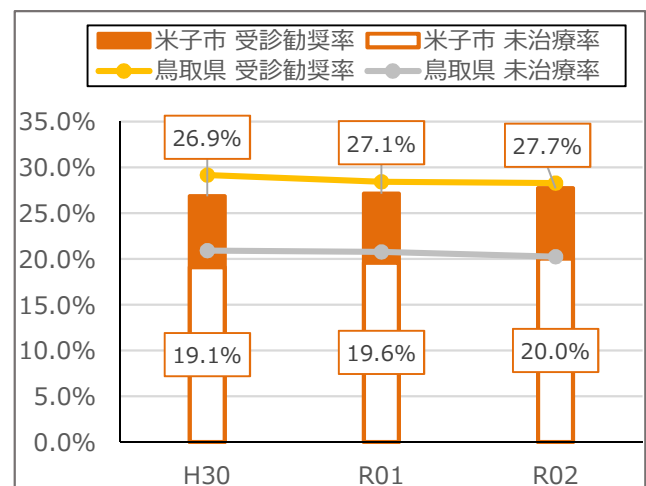
■【女性】（血圧）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



■【男性】（脂質）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



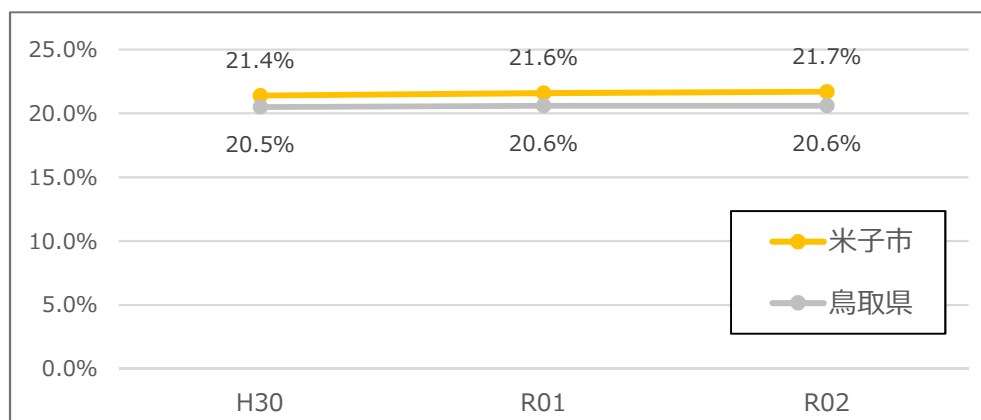
■【女性】（脂質）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



※受診勧奨率：特定健診の結果、医療受診が必要となった者の割合
 出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（平成30年度～令和2年度）

4. 介護の状況

■ 要介護認定率（年次推移）



■ 要介護度別1件当たりの介護給付費 （令和2年度）

（単位:円）

要介護度別	米子市	鳥取県
要支援1	10,560	10,178
要支援2	14,322	14,136
要介護1	45,127	48,280
要介護2	55,608	57,060
要介護3	84,620	91,754
要介護4	113,996	129,106
要介護5	127,964	147,766

■ 要介護・要支援認定者の疾病別有病状況 （令和2年度）

疾病名	米子市		鳥取県 有病率
	有病率	順位	
糖尿病	22.3%	7	23.7%
高血圧	52.5%	3	52.3%
脂質異常症	34.4%	5	31.6%
心臓病	62.8%	1	62.1%
脳疾患	26.7%	6	27.4%
がん	11.1%	8	10.9%
筋・骨格	54.5%	2	53.6%
精神	41.7%	4	41.0%

出典：KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(累計)

5. まとめ

医療費の状況	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年度は入院医療費が増加しているが、県平均より低い。 男女とも循環器系疾患の外来医療費は県平均より低い、入院医療費は高い。 男女ともに糖尿病、高血圧の外来医療費が県平均より低い。 1人当たり訪問看護療養費が3年連続で上位5位以内に入っている。(P.19)
特定健康診査・ 特定保健指導の状況	<ul style="list-style-type: none"> 特定健診及び特定保健指導の実施率は県平均より低い。 男性のメタボ該当者及び予備群ともに、55歳～64歳で県平均と比べ比較的高い。 男女ともに収縮期血圧、空腹時血糖の有所見者割合が低い。(P.35-38) 女性の喫煙の割合が県内で2番目に高い。(P.40)
介護の状況	<ul style="list-style-type: none"> 要介護認定率は県平均より高く、横ばいで推移している。 1件当たり介護給付費が、要支援1～2では県平均より高いものの、要介護1～5では県平均より低い。
健康スコアリングから 見える課題、助言等	<ul style="list-style-type: none"> 血糖リスクが県内で最も低い。また、適度な運動習慣の人が多く、食事、飲酒が適切な人は平均的であるが、肥満、脂質リスクが高いため、運動習慣の継続と併せて食事、飲酒習慣のさらなる改善が必要であると考え。(P.54-56)

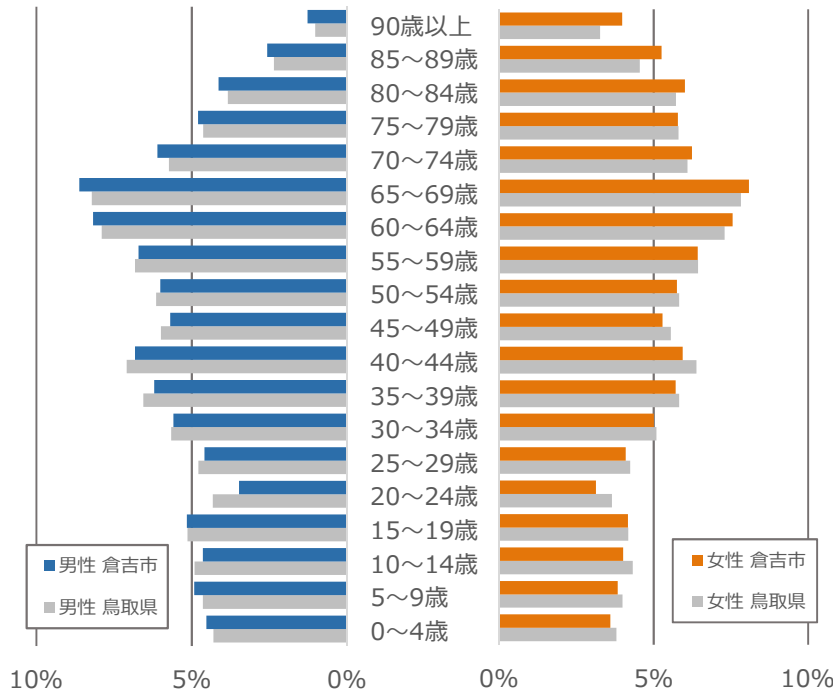
Ⅶ 各市町村の状況 – 倉吉市

1. 概要

人口総数	高齢化率	国保被保険者数	国保加入率	国保被保険者の平均年齢
48,886人	31.7%	10,438人	21.4%	56.1歳

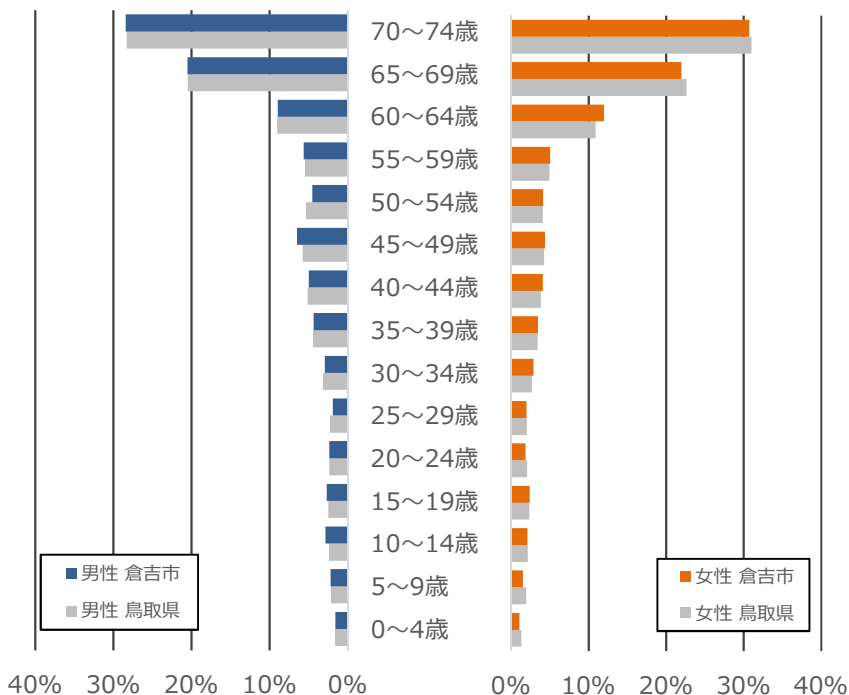
出典:KDB帳票No.3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題(令和2年度)

■ 人口ピラミッド (平成27年度)



年齢階層	人口	
	男性	女性
0~4歳	1,041人	934人
5~9歳	1,131人	994人
10~14歳	1,067人	1,041人
15~19歳	1,185人	1,080人
20~24歳	800人	814人
25~29歳	1,056人	1,062人
30~34歳	1,285人	1,298人
35~39歳	1,428人	1,479人
40~44歳	1,570人	1,539人
45~49歳	1,308人	1,371人
50~54歳	1,383人	1,491人
55~59歳	1,542人	1,664人
60~64歳	1,879人	1,956人
65~69歳	1,982人	2,093人
70~74歳	1,403人	1,618人
75~79歳	1,103人	1,500人
80~84歳	951人	1,559人
85~89歳	590人	1,363人
90歳以上	293人	1,033人
合計	22,997人	25,889人

■ 国保被保険者数ピラミッド (令和2年度)

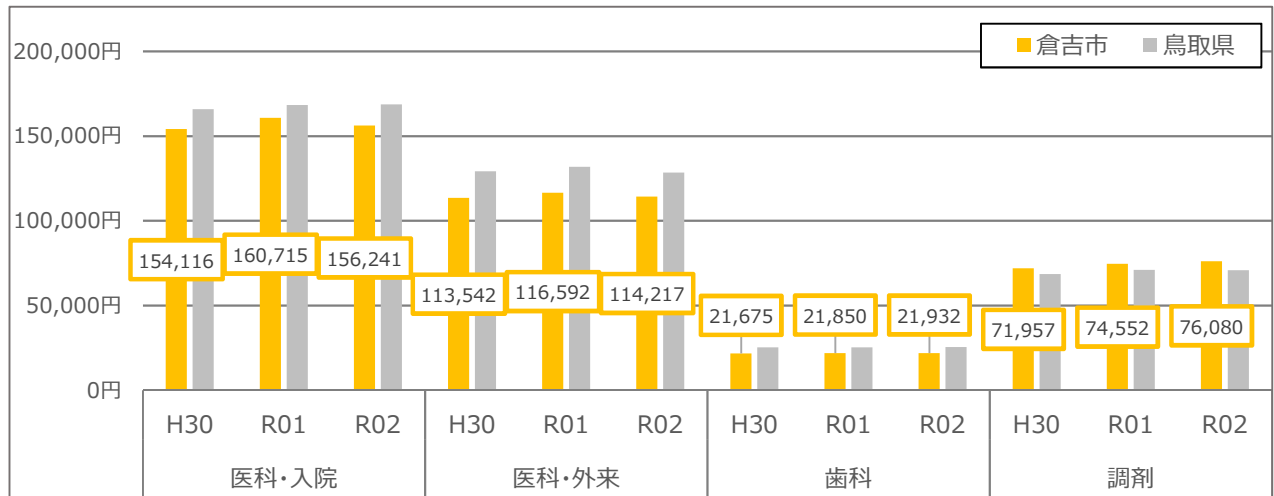


年齢階層	国保被保険者数	
	男性	女性
0~4歳	78人	60人
5~9歳	110人	83人
10~14歳	143人	115人
15~19歳	134人	131人
20~24歳	118人	102人
25~29歳	95人	107人
30~34歳	147人	156人
35~39歳	220人	188人
40~44歳	252人	220人
45~49歳	327人	237人
50~54歳	229人	224人
55~59歳	285人	272人
60~64歳	453人	643人
65~69歳	1,038人	1,180人
70~74歳	1,441人	1,650人
合計	5,070人	5,368人

出典:KDB帳票No.5 人口及び被保険者の状況(令和2年度)

2. 医療費の状況

■ 1人当たり医療費（年次推移）



出典:国保総合システム(平成30年度~令和2年度)

■ 疾病大分類別1人当たり年間医療費（3年平均）

(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来+調剤			
		男性		女性		男性		女性	
		医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位
1	感染症及び寄生虫症	1,667	14	815	15	6,203	11	6,019	11
2	新生物<腫瘍>	45,503	1	29,456	1	30,039	1	22,643	3
3	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	2,059	13	1,284	13	590	16	929	16
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	3,202	11	1,952	12	27,110	3	24,820	1
5	精神及び行動の障害	15,648	4	12,634	4	12,765	5	12,200	6
6	神経系の疾患	16,012	3	10,629	5	9,902	8	10,392	7
7	眼及び付属器の疾患	3,267	10	3,973	10	6,451	10	8,499	10
8	耳及び乳様突起の疾患	171	18	341	17	761	15	1,115	15
9	循環器系の疾患	28,882	2	17,271	2	28,372	2	22,713	2
10	呼吸器系の疾患	15,176	5	4,124	9	11,993	6	10,118	8
11	消化器系の疾患	12,536	7	5,066	8	9,950	7	9,599	9
12	皮膚及び皮下組織の疾患	1,226	15	1,002	14	3,969	12	4,263	12
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	13,503	6	16,403	3	7,992	9	20,507	4
14	尿路性器系の疾患	7,750	9	5,773	7	26,660	4	13,908	5
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	19	719	16	2	19	157	17
16	周産期に発生した病態	175	17	219	18	85	18	30	19
17	先天奇形、変形及び染色体異常	567	16	200	19	242	17	66	18
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見で他に分類されないもの	2,867	12	1,983	11	1,522	14	1,996	14
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	9,101	8	8,151	6	1,957	13	2,126	13
合計		179,313	-	121,994	-	186,564	-	172,099	-

※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析(大分類)(平成30年度~令和2年度)

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	17,112
2	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	8,708
3	その他の呼吸器系の疾患	7,887
4	その他の心疾患	7,720
5	その他の消化器系の疾患	7,429
6	脳梗塞	6,578
7	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	6,282
8	腎不全	5,851
9	骨折	5,708
10	その他の神経系の疾患	5,637

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	9,292
2	その他の心疾患	8,463
3	骨折	7,194
4	関節症	6,418
5	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	6,325
6	乳房の悪性新生物<腫瘍>	4,626
7	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	4,016
8	腎不全	3,857
9	その他の神経系の疾患	3,632
10	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	3,590

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	21,601
2	糖尿病	20,123
3	高血圧性疾患	13,588
4	その他の悪性新生物<腫瘍>	11,607
5	その他の心疾患	9,320
6	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	7,542
7	その他の神経系の疾患	5,750
8	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	5,383
9	その他の消化器系の疾患	5,313
10	脂質異常症	5,076

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	13,405
2	高血圧性疾患	13,168
3	腎不全	9,964
4	脂質異常症	9,150
5	乳房の悪性新生物<腫瘍>	8,734
6	その他の心疾患	7,105
7	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	6,016
8	その他の眼及び付属器の疾患	5,863
9	炎症性多発性関節障害	5,810
10	その他の神経系の疾患	5,799

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析(中分類)(平成30年度~令和2年度)

■【男性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・入院）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物＜腫瘍＞	16,242
2	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	8,210
3	その他の呼吸器系の疾患	7,473
4	その他の心疾患	6,977
5	脳梗塞	6,195
6	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	6,011
7	その他の消化器系の疾患	5,959
8	骨折	5,361
9	胃の悪性新生物＜腫瘍＞	5,301
10	その他の神経系の疾患	5,298

■【男性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・外来＋調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	20,027
2	その他の悪性新生物＜腫瘍＞	5,872
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	4,310
4	胃の悪性新生物＜腫瘍＞	2,715
5	ウイルス性肝炎	1,904
6	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物＜腫瘍＞	1,349
7	良性新生物＜腫瘍＞及びその他の新生物＜腫瘍＞	1,266
8	その他の呼吸器系の疾患	1,057
9	その他の心疾患	968
10	肝及び肝内胆管の悪性新生物＜腫瘍＞	708

■【女性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・入院）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物＜腫瘍＞	8,841
2	その他の心疾患	7,773
3	骨折	6,800
4	関節症	6,177
5	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	6,093
6	乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	4,522
7	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	3,999
8	腎不全	3,563
9	良性新生物＜腫瘍＞及びその他の新生物＜腫瘍＞	3,391
10	その他の神経系の疾患	3,310

■【女性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・外来＋調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	9,072
2	乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	5,157
3	その他の悪性新生物＜腫瘍＞	1,854
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	1,576
5	炎症性多発性関節障害	1,572
6	胃の悪性新生物＜腫瘍＞	1,508
7	結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	1,250
8	ウイルス性肝炎	1,230
9	その他の心疾患	1,136
10	良性新生物＜腫瘍＞及びその他の新生物＜腫瘍＞	992

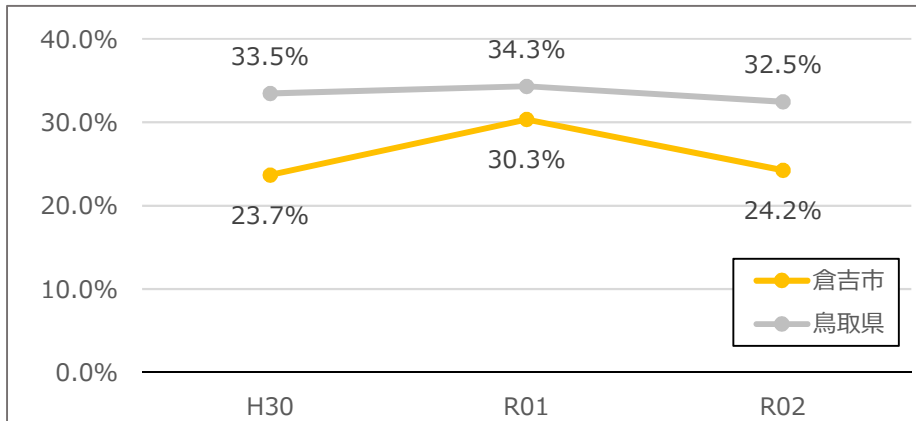
※1件あたり300,000円以上のレセプトを対象としている。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧(平成30年度～令和2年度)

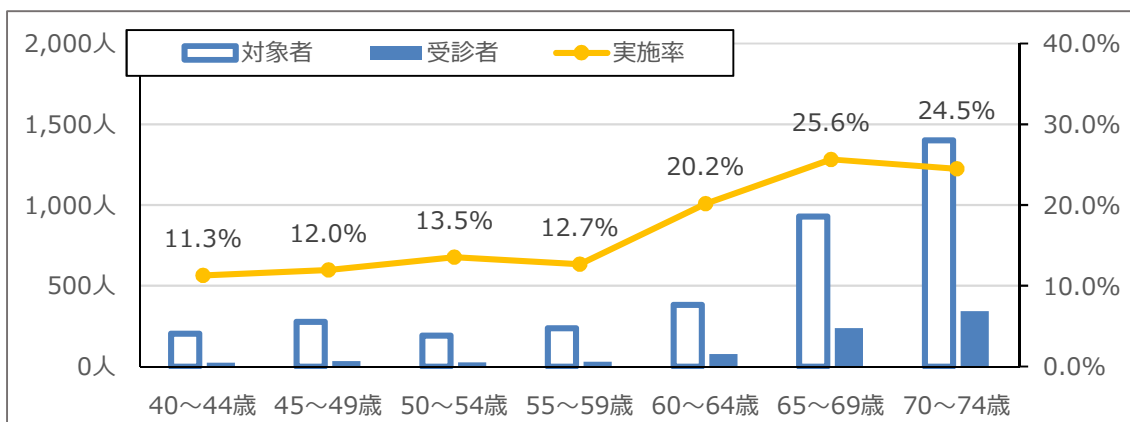
3. 特定健康診査・特定保健指導の状況

■ 特定健康診査実施率（年次推移）

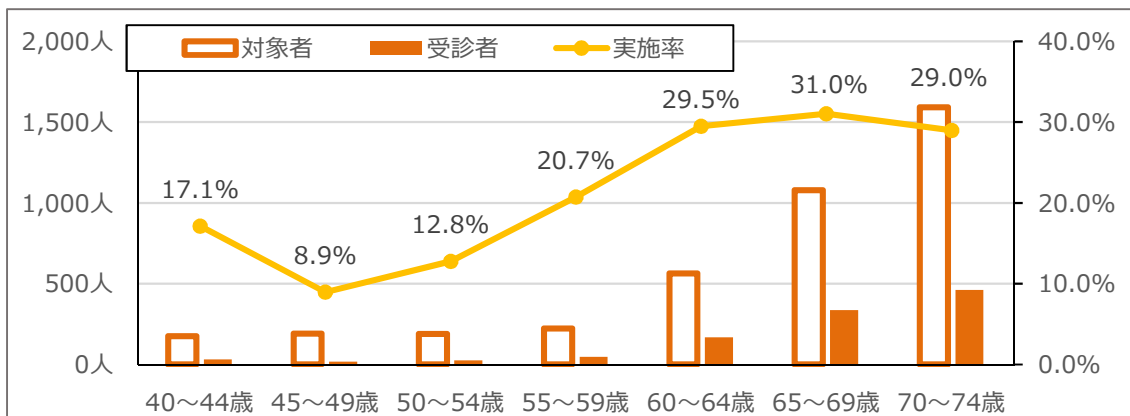
年度	対象者数	受診者数		実施率	(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率			
H30	7,922人	1,877人	23.7%	33.5%	37.9%	
R01	7,666人	2,326人	30.3%	34.3%	38.0%	
R02	7,628人	1,849人	24.2%	32.5%	-	



【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和2年度）



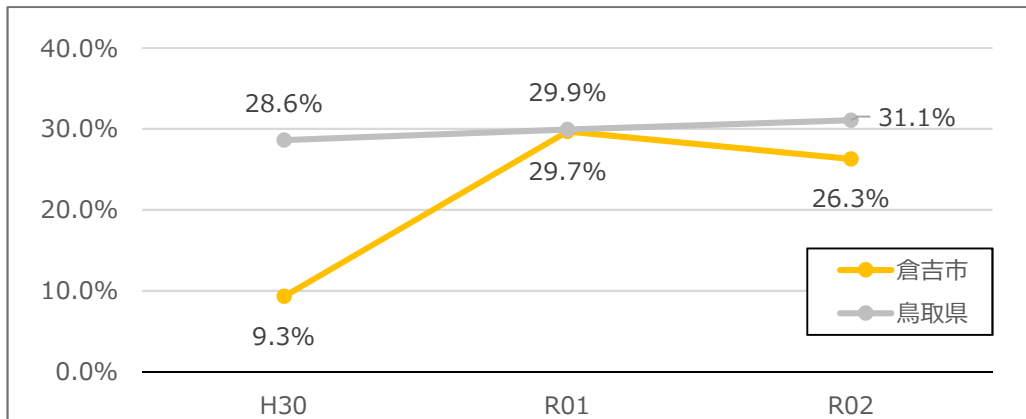
【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和2年度）



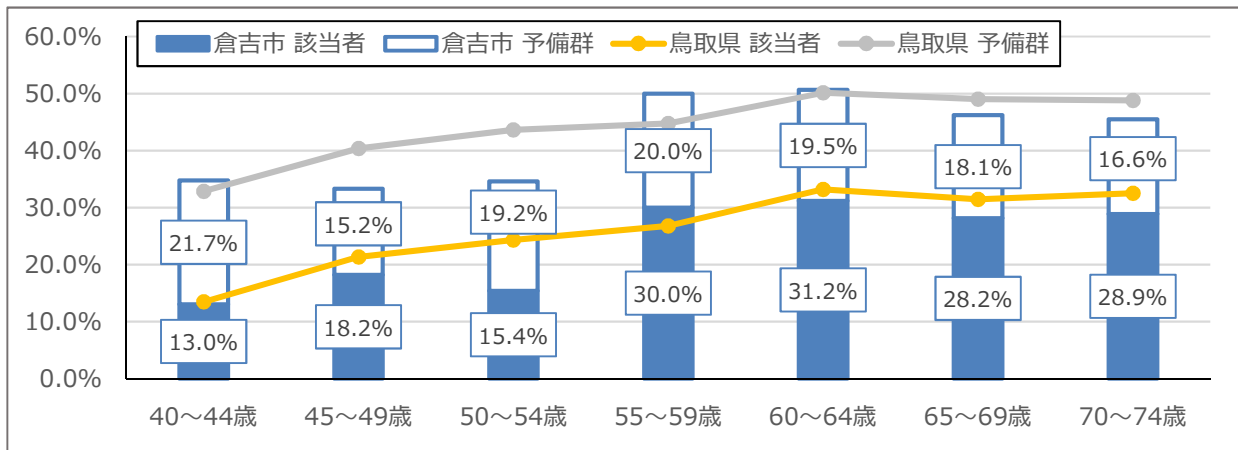
出典：特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

■ 特定保健指導実施率（年次推移）

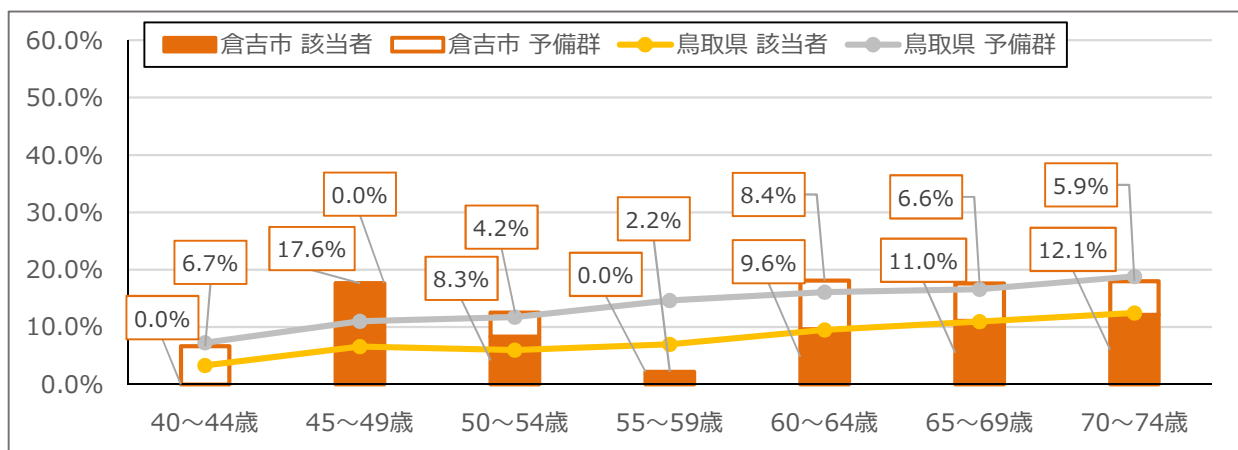
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
H30	226人	21人	9.3%	28.6%	28.8%
R01	246人	73人	29.7%	29.9%	29.3%
R02	194人	51人	26.3%	31.1%	-



■ 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和2年度）

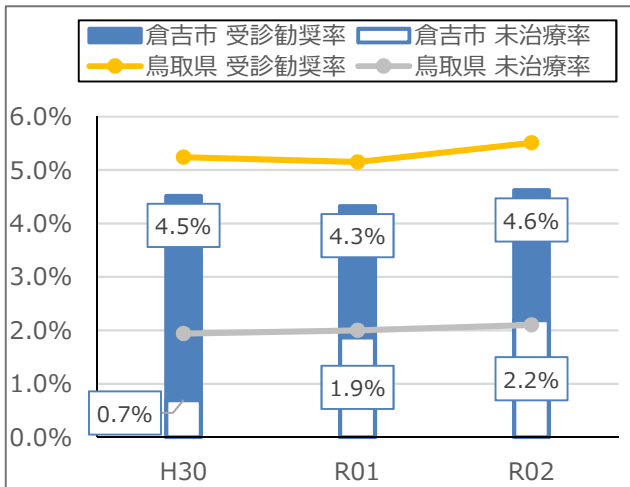


■ 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和2年度）

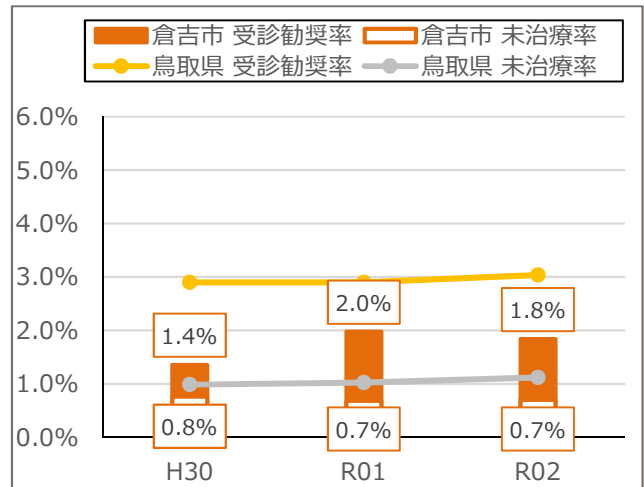


出典：特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

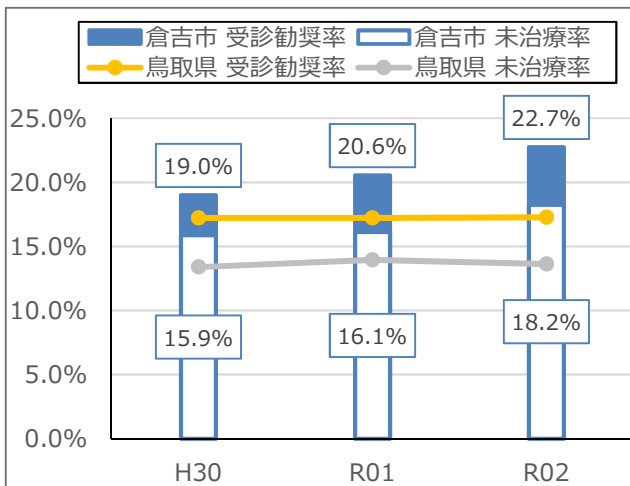
■【男性】（血糖）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



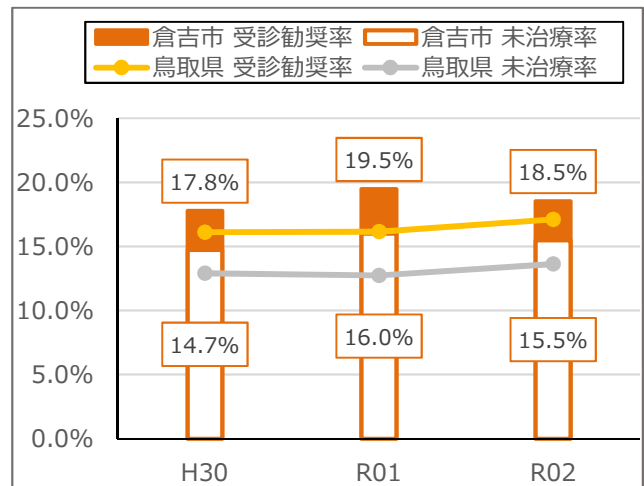
■【女性】（血糖）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



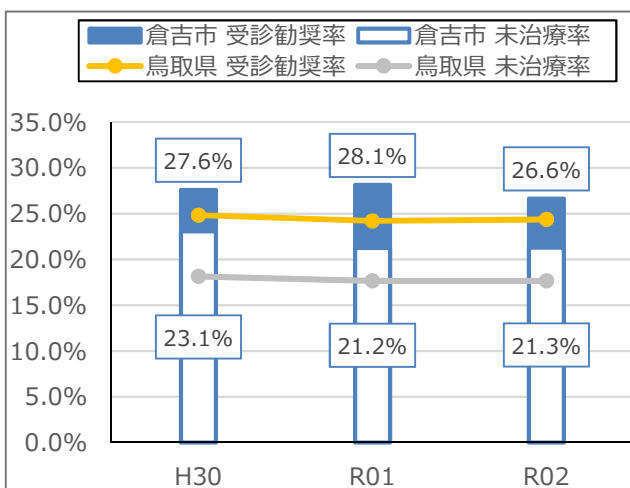
■【男性】（血圧）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



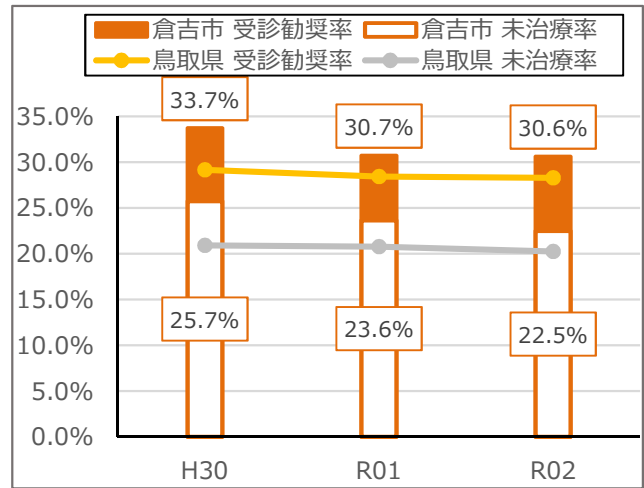
■【女性】（血圧）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



■【男性】（脂質）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



■【女性】（脂質）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）

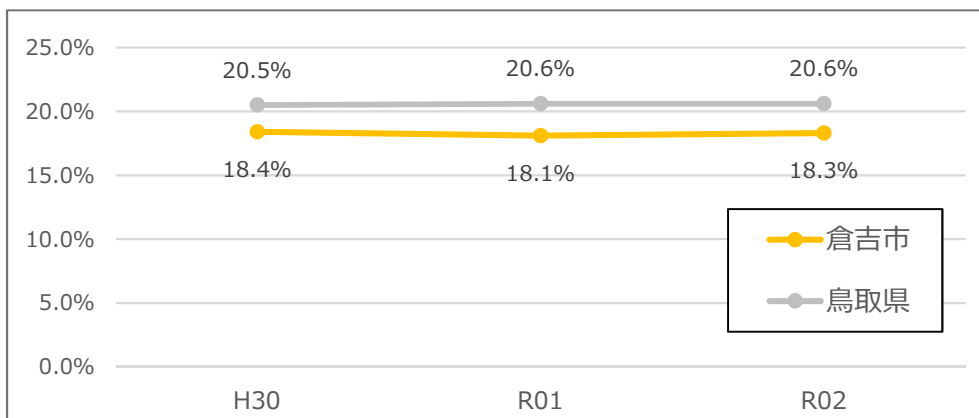


※受診勧奨率：特定健診の結果、医療受診が必要となった者の割合

出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（平成30年度～令和2年度）

4. 介護の状況

■ 要介護認定率（年次推移）



■ 要介護度別1件当たりの介護給付費（令和2年度）

（単位：円）

要介護度別	倉吉市	鳥取県
要支援1	10,924	10,178
要支援2	15,761	14,136
要介護1	53,204	48,280
要介護2	69,034	57,060
要介護3	103,096	91,754
要介護4	139,622	129,106
要介護5	161,700	147,766

■ 要介護・要支援認定者の疾病別有病状況（令和2年度）

疾病名	倉吉市		鳥取県有病率
	有病率	順位	
糖尿病	21.3%	7	23.7%
高血圧	50.0%	3	52.3%
脂質異常症	26.9%	6	31.6%
心臓病	60.5%	1	62.1%
脳血管疾患	27.4%	5	27.4%
悪性新生物	9.7%	8	10.9%
筋・骨格	52.6%	2	53.6%
精神	40.5%	4	41.0%

出典：KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(累計)

5. まとめ

医療費の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・過去3年間、入院医療費、外来医療費、歯科医療費ともに県平均より低い。調剤医療費は県平均より高く、増加傾向である。 ・男女ともに新生物の入院医療費が県平均より高く、内分泌疾患の外来医療費が県平均より低い。 ・高額レセプト受診率、医療費ともに下位4位に入る。（P.16）
特定健康診査・特定保健指導の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・特定健診実施率は県平均より低く、特に男女ともに65～74歳の特定健診実施率が県平均より低い。 ・3年連続受診者は県内で最も低い。（P.32） ・男女ともに血圧、脂質の受診勧奨率、未治療率が県平均よりも高い。
介護の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・要介護度別1件当たり介護給付費がすべての要介護度で県平均よりも高い。 ・要介護認定時におけるロコモティブシンドローム要因疾患の骨粗鬆症の有病率が県内で2番目に高い。（P.51）
健康スコアリングから見える課題、助言等	<ul style="list-style-type: none"> ・脂質、肝機能リスクが低く、適切な運動・食事・飲酒習慣の人が多いが、血圧、血糖リスクがやや高い。（P.54-56） ・血圧は、未治療率も県平均より高い（P.83）ことから重症化予防として受診勧奨が必要であると考えられる。

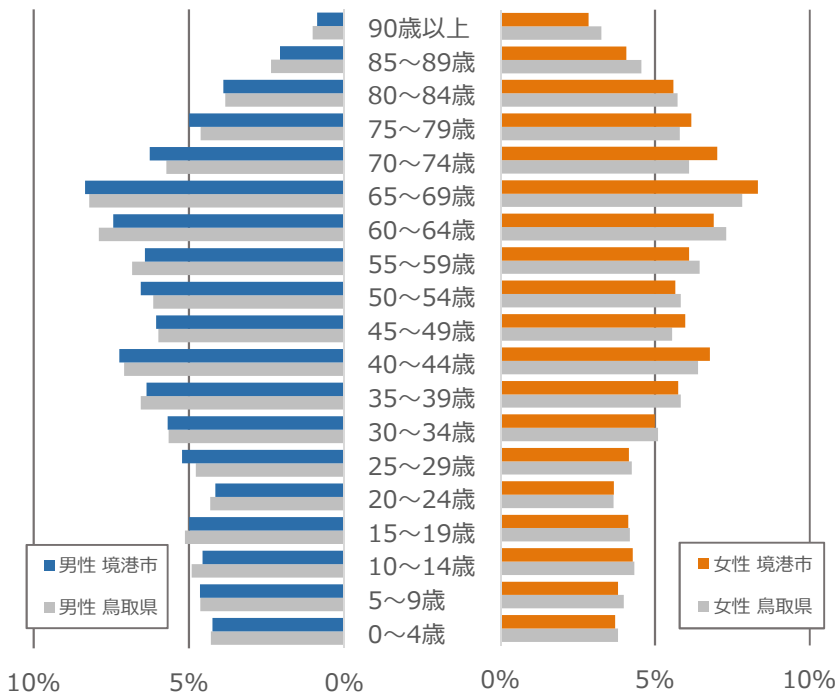
Ⅶ 各市町村の状況 – 境港市

1. 概要

人口総数	高齢化率	国保被保険者数	国保加入率	国保被保険者の平均年齢
34,096人	30.4%	6,235人	18.3%	57.2歳

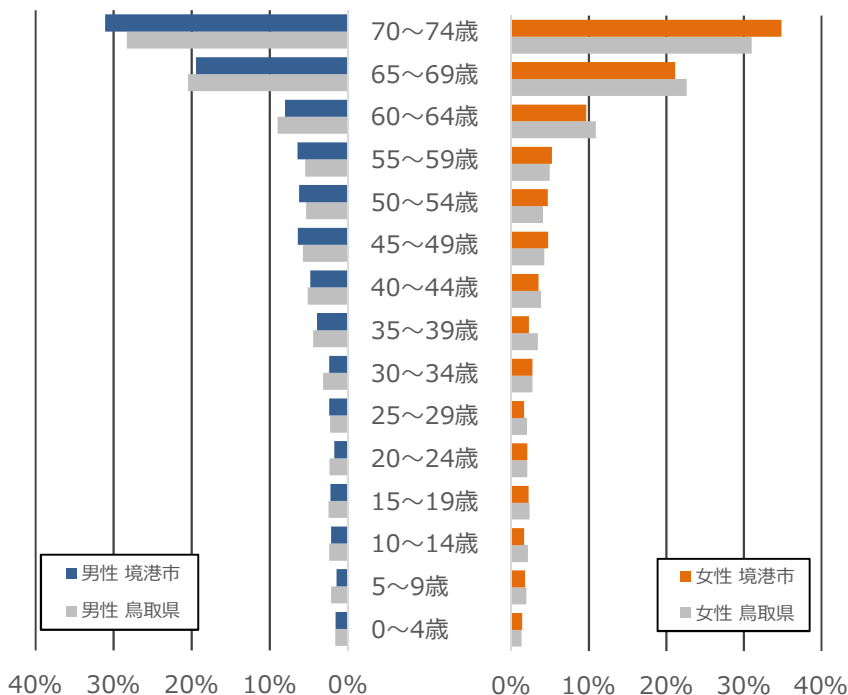
出典:KDB帳票No.3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題(令和2年度)

■ 人口ピラミッド (平成27年度)



年齢階層	人口	
	男性	女性
0～4歳	690人	662人
5～9歳	755人	679人
10～14歳	741人	765人
15～19歳	812人	738人
20～24歳	675人	656人
25～29歳	848人	742人
30～34歳	923人	891人
35～39歳	1,035人	1,027人
40～44歳	1,177人	1,210人
45～49歳	984人	1,068人
50～54歳	1,064人	1,009人
55～59歳	1,043人	1,090人
60～64歳	1,208人	1,231人
65～69歳	1,356人	1,487人
70～74歳	1,018人	1,252人
75～79歳	811人	1,102人
80～84歳	633人	999人
85～89歳	336人	728人
90歳以上	141人	510人
合計	16,250人	17,846人

■ 国保被保険者数ピラミッド (令和2年度)

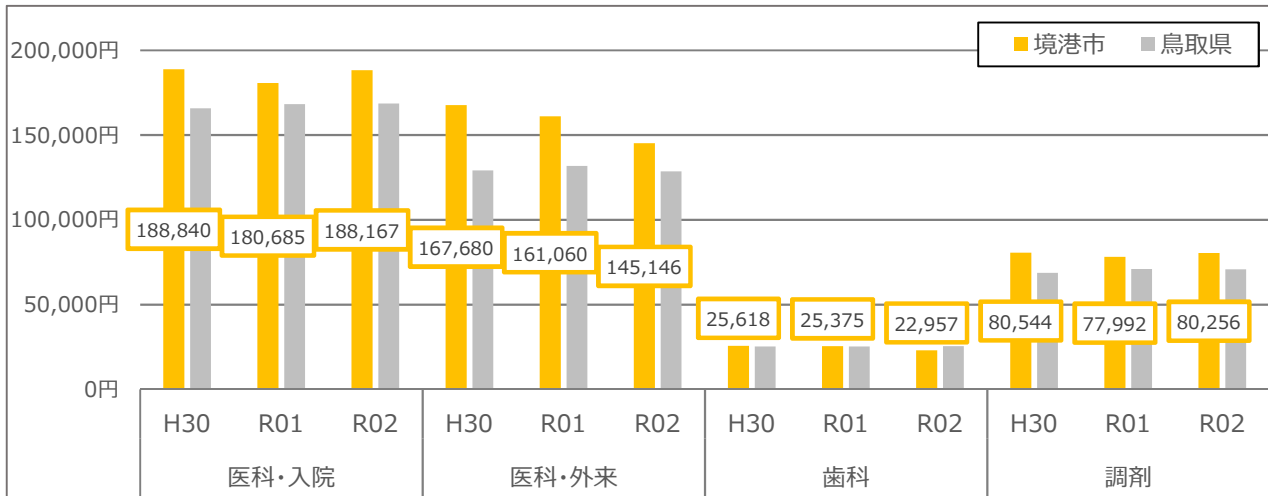


年齢階層	国保被保険者数	
	男性	女性
0～4歳	47人	46人
5～9歳	43人	58人
10～14歳	64人	54人
15～19歳	66人	73人
20～24歳	52人	67人
25～29歳	72人	54人
30～34歳	71人	89人
35～39歳	118人	74人
40～44歳	144人	114人
45～49歳	193人	154人
50～54歳	188人	152人
55～59歳	194人	170人
60～64歳	242人	311人
65～69歳	586人	680人
70～74歳	938人	1,121人
合計	3,018人	3,217人

出典:KDB帳票No.5 人口及び被保険者の状況(令和2年度)

2. 医療費の状況

■ 1人当たり医療費（年次推移）



出典:国保総合システム (平成30年度～令和2年度)

■ 疾病大分類別1人当たり年間医療費（3年平均）

(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来+調剤			
		男性		女性		男性		女性	
		医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位
1	感染症及び寄生虫症	3,078	11	2,559	11	7,274	11	5,591	11
2	新生物<腫瘍>	42,069	1	40,536	1	46,009	1	35,371	2
3	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	2,335	14	1,824	13	336	16	273	16
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	2,759	12	1,787	14	32,084	4	39,405	1
5	精神及び行動の障害	23,818	3	16,282	3	13,880	7	14,288	6
6	神経系の疾患	22,446	4	12,707	6	10,868	9	11,053	9
7	眼及び付属器の疾患	3,945	10	3,047	10	7,625	10	10,758	10
8	耳及び乳様突起の疾患	156	17	440	17	720	15	1,107	15
9	循環器系の疾患	34,613	2	21,892	2	33,662	2	26,153	4
10	呼吸器系の疾患	17,551	5	12,966	5	14,875	6	13,402	8
11	消化器系の疾患	12,068	7	8,354	8	15,170	5	14,514	5
12	皮膚及び皮下組織の疾患	2,239	15	1,268	15	4,526	12	5,318	12
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	13,175	6	12,370	7	11,748	8	27,912	3
14	尿路性器系の疾患	7,551	9	4,189	9	32,130	3	13,532	7
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	19	745	16	0	19	250	17
16	周産期に発生した病態	596	16	171	18	4	18	3	19
17	先天奇形、変形及び染色体異常	130	18	23	19	75	17	70	18
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見で他に分類されないもの	2,461	13	2,194	12	2,320	13	2,744	14
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	8,428	8	15,461	4	2,200	14	2,773	13
合計		199,418	-	158,814	-	235,506	-	224,518	-

※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析(大分類) (平成30年度～令和2年度)

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	14,146
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	13,690
3	その他の心疾患	13,103
4	その他の呼吸器系の疾患	11,958
5	その他の神経系の疾患	11,365
6	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	7,494
7	脳梗塞	7,383
8	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	6,132
9	その他の消化器系の疾患	5,718
10	脊椎障害(脊椎症を含む)	5,614

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	27,442
2	糖尿病	21,468
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	16,607
4	その他の悪性新生物<腫瘍>	16,519
5	その他の心疾患	15,881
6	高血圧性疾患	12,359
7	脂質異常症	8,976
8	その他の消化器系の疾患	8,262
9	その他の神経系の疾患	6,184
10	その他の眼及び付属器の疾患	5,910

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	10,841
2	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	9,389
3	骨折	9,127
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	8,948
5	その他の呼吸器系の疾患	8,383
6	その他の心疾患	8,175
7	その他の消化器系の疾患	5,992
8	その他の神経系の疾患	5,806
9	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	5,336
10	関節症	4,758

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	16,338
2	脂質異常症	13,713
3	高血圧性疾患	12,041
4	その他の心疾患	11,061
5	その他の悪性新生物<腫瘍>	10,719
6	腎不全	10,059
7	その他の眼及び付属器の疾患	8,243
8	その他の消化器系の疾患	8,153
9	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	7,640
10	その他の内分泌、栄養及び代謝障害	7,486

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析(中分類)(平成30年度~令和2年度)

■【男性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・入院）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	13,839
2	その他の悪性新生物＜腫瘍＞	12,830
3	その他の心疾患	12,100
4	その他の呼吸器系の疾患	11,215
5	その他の神経系の疾患	10,866
6	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	7,156
7	脳梗塞	7,021
8	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物＜腫瘍＞	5,866
9	脊椎障害（脊椎症を含む）	5,300
10	虚血性心疾患	4,828

■【男性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・外来＋調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	25,514
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	14,770
3	その他の悪性新生物＜腫瘍＞	10,619
4	胃の悪性新生物＜腫瘍＞	1,634
5	ウイルス性肝炎	1,494
6	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物＜腫瘍＞	1,447
7	悪性リンパ腫	1,364
8	肝及び肝内胆管の悪性新生物＜腫瘍＞	985
9	結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	820
10	その他の呼吸器系の疾患	784

■【女性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・入院）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物＜腫瘍＞	10,310
2	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	9,040
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	8,705
4	骨折	8,274
5	その他の呼吸器系の疾患	8,094
6	その他の心疾患	7,736
7	その他の神経系の疾患	5,466
8	その他の消化器系の疾患	5,024
9	良性新生物＜腫瘍＞及びその他の新生物＜腫瘍＞	4,848
10	関節症	4,574

■【女性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・外来＋調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	9,644
2	その他の悪性新生物＜腫瘍＞	8,569
3	その他の内分泌、栄養及び代謝障害	6,262
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	5,670
5	白血病	2,901
6	乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	2,652
7	炎症性多発性関節障害	1,774
8	ウイルス性肝炎	990
9	その他の眼及び付属器の疾患	708
10	胃の悪性新生物＜腫瘍＞	634

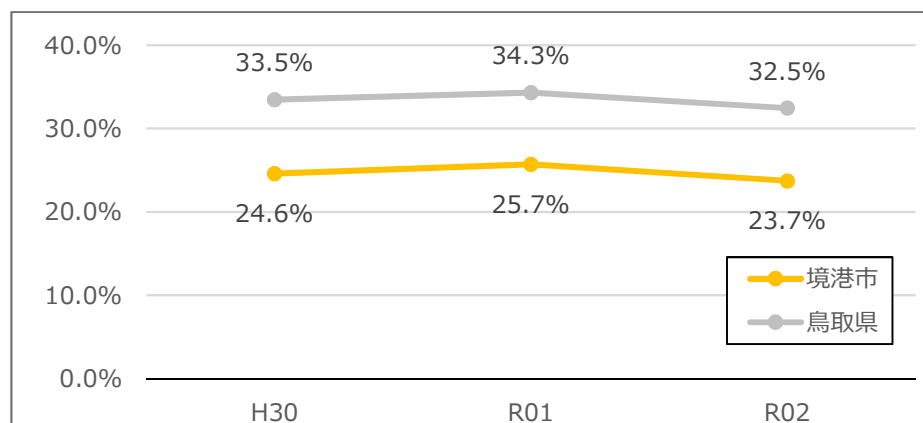
※1件あたり300,000円以上のレセプトを対象としている。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧(平成30年度～令和2年度)

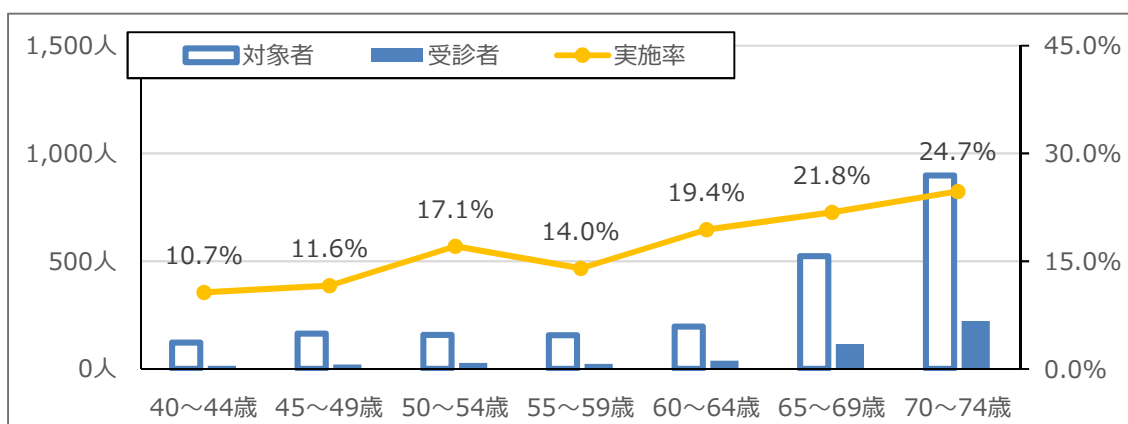
3. 特定健康診査・特定保健指導の状況

■ 特定健康診査実施率の年次推移（年次推移）

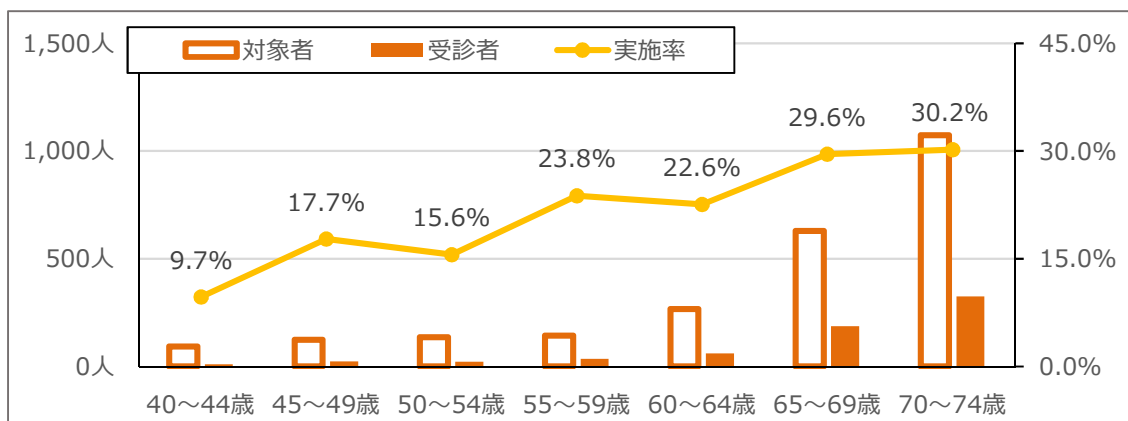
年度	対象者数	受診者数		実施率	(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率			
H30	5,043人	1,240人	24.6%	33.5%	37.9%	
R01	4,818人	1,239人	25.7%	34.3%	38.0%	
R02	4,681人	1,111人	23.7%	32.5%	-	



【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和2年度）



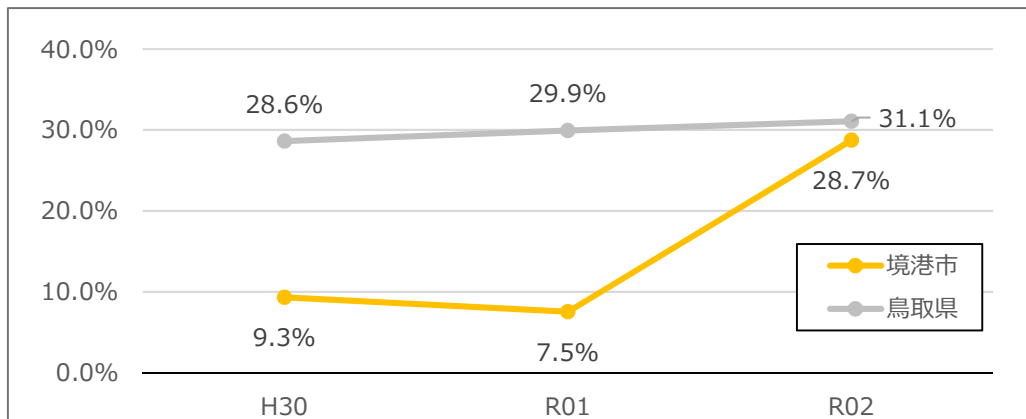
【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和2年度）



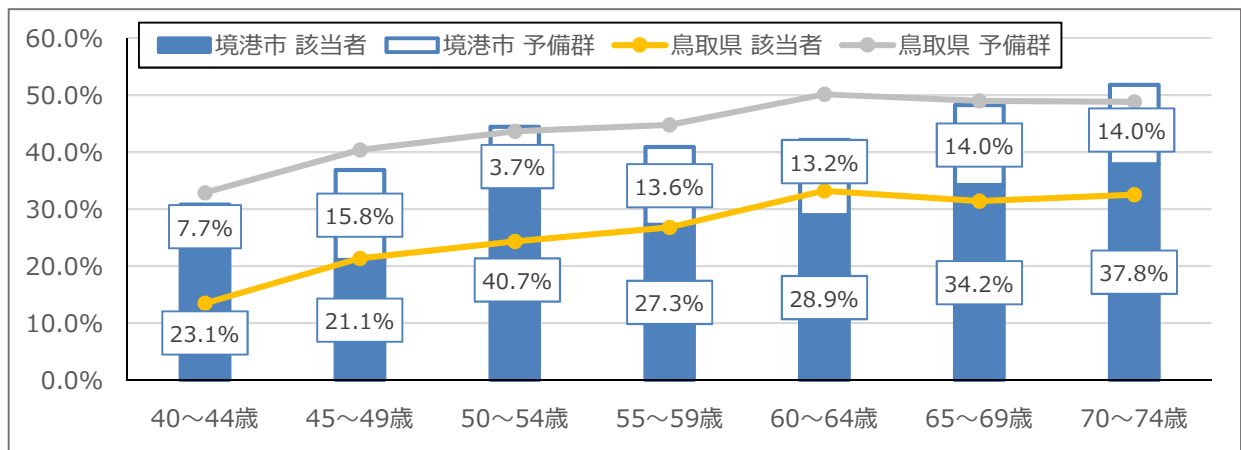
出典: 特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

■ 特定保健指導実施率（年次推移）

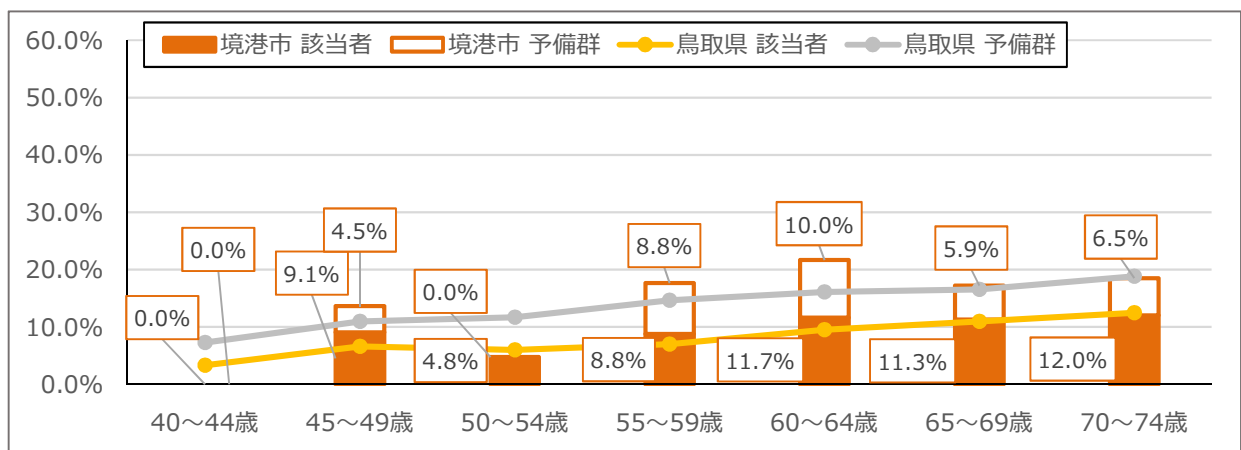
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
H30	129人	12人	9.3%	28.6%	28.8%
R01	133人	10人	7.5%	29.9%	29.3%
R02	94人	27人	28.7%	31.1%	-



■ 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和2年度）

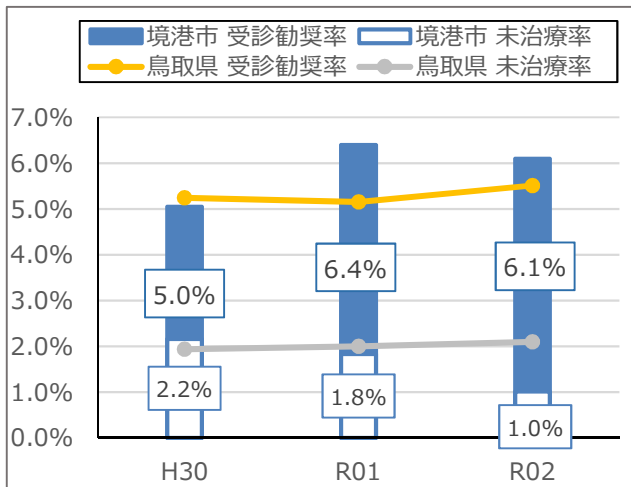


■ 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和2年度）

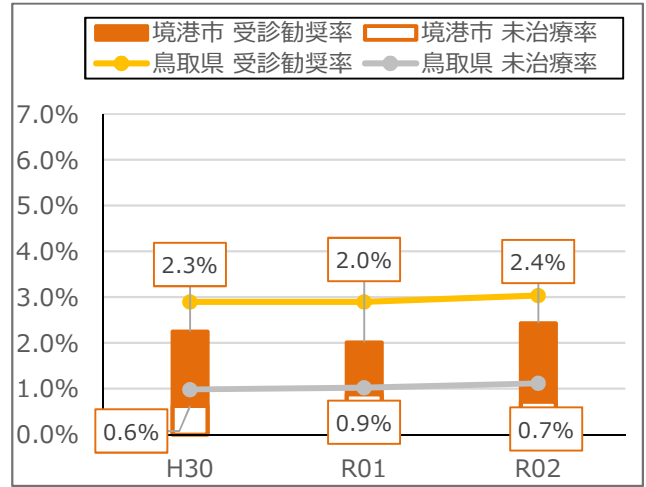


出典：特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

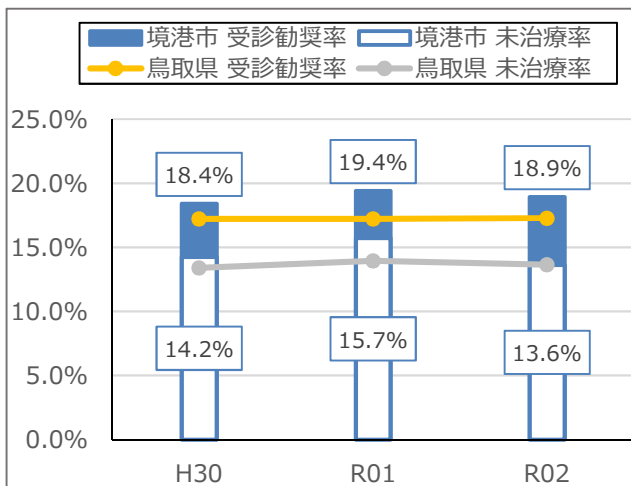
■【男性】（血糖）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



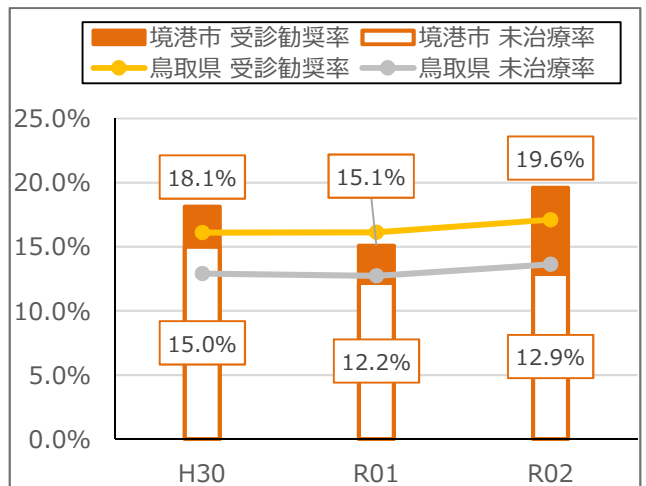
■【女性】（血糖）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



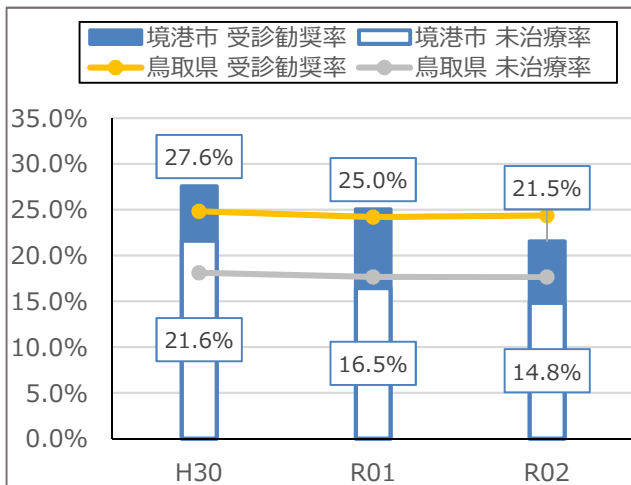
■【男性】（血圧）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



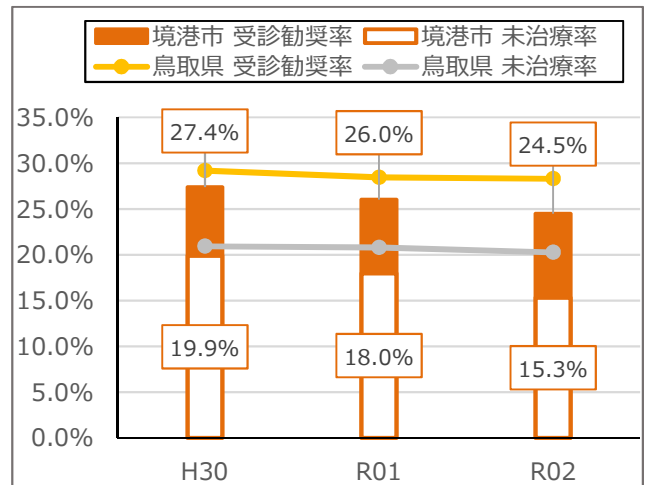
■【女性】（血圧）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



■【男性】（脂質）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



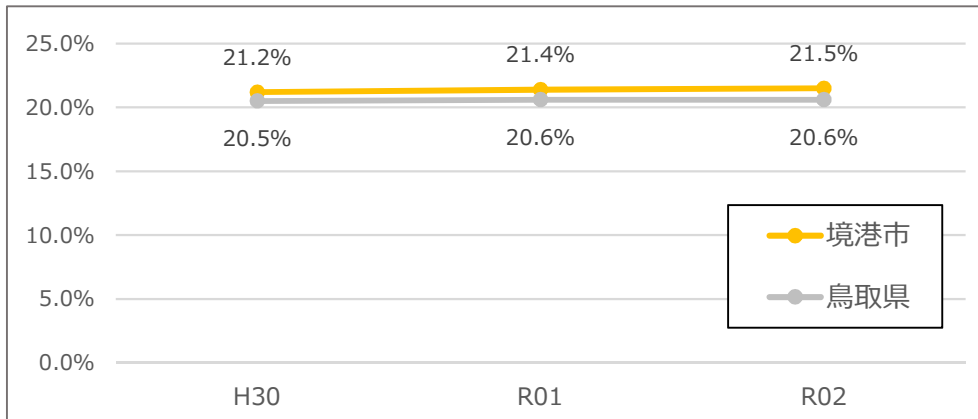
■【女性】（脂質）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



※受診勧奨率：特定健診の結果、医療受診が必要となった者の割合
 出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（平成30年度～令和2年度）

4. 介護の状況

■ 要介護認定率（年次推移）



■ 要介護度別1件当たりの介護給付費（令和2年度） （単位:円）

要介護度別	境港市	鳥取県
要支援1	9,918	10,178
要支援2	14,381	14,136
要介護1	49,547	48,280
要介護2	55,062	57,060
要介護3	88,044	91,754
要介護4	132,450	129,106
要介護5	157,829	147,766

■ 要介護・要支援認定者の疾病別有病状況（令和2年度）

疾病名	境港市		鳥取県有病率
	有病率	順位	
糖尿病	28.1%	7	23.7%
高血圧	53.3%	3	52.3%
脂質異常症	37.8%	5	31.6%
心臓病	62.1%	1	62.1%
脳疾患	30.5%	6	27.4%
がん	11.6%	8	10.9%
筋・骨格	54.6%	2	53.6%
精神	43.9%	4	41.0%

出典：KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(累計)

5. まとめ

医療費の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・過去3年間、入院医療費、外来医療費、調剤医療費ともに県平均より高いが、外来医療費は減少傾向である。 ・女性の循環器系疾患は入院医療費、外来医療費ともに県平均よりも高い。 ・男女ともに内分泌、筋骨格の外来医療費が県平均よりも高い。
特定健康診査・特定保健指導の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度は特定健診実施率が県内で最も低く、3年連続未受診者の割合が県内で最も高い。(P.33) ・令和2年度の特定保健指導実施率は前年比約21ポイント増加した。 ・男性の50～54歳のメタボ該当者が県平均より非常に高い。 ・男女ともに脂質の受診勧奨率、未治療率が減少傾向となっている。
介護の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・要支援・要介護認定者の疾病有病状況は、心臓病以外のすべての疾患で県平均より高い。
健康スコアリングから見える課題、助言等	<ul style="list-style-type: none"> ・肥満、血圧、血糖、脂質リスクが県平均より高く、適切な食事、飲酒習慣の人が県平均より少ないため、栄養指導の強化が必要であると考えます。(P.54-56)